

I-O DATA

USB 接続
PC カード Type II
通信・ATA カードアダプタ
USB-PCADP
取扱説明書

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

121344-01

はじめに

このたびは、「USB-PCADP」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

「USB-PCADP」と「PCHDT-2Gt」のセット品「USB-PCADP/2Gt」をお買い上げいただいた方は、ATA カード・ハードディスク PC カードに関する説明をご覧ください。



安全にお使いいただくために

本製品をご使用になる前に【安全にお使いいただくために】(iii ページ)を必ずお読みください。



本書での呼び方

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows XP/2000	Windows XP および Windows 2000 の総称
Windows Me/98 SE	Windows Me および Windows 98 SE の総称
Windows	Windows XP/2000、Windows Me/98 SE の総称

もくじ

はじめに	表紙裏
もくじ	i
安全にお使いいただくために	iii

1 ご使用になる前に

箱の中身は	1
特長	3
各部の名称	6
動作環境	7

2 Windows XP をお使いの場合

サポートソフトのインストール	11
インストール終了後の確認	17
ATAカード・ハードディスク PC カードを使う場合	19
ATAカード・ハードディスク PC カードが 認識されたか確認する	20

3 Windows 2000 をお使いの場合

サポートソフトのインストール	23
インストール終了後の確認	29
ATAカード・ハードディスク PC カードを使う場合	31
ATAカード・ハードディスク PC カードが 認識されたか確認する	32

4 Windows Me/98 SE をお使いの場合

サポートソフトのインストール	35
インストール終了後の確認	41
ATAカード・ハードディスク PC カードを使う場合	43
ATAカード・ハードディスク PC カードが 認識されたか確認する	44

5 Macintosh をお使いの場合

サポートソフトのインストール	49
パソコンへ接続する	51
基本的な使い方	53
ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合	57
通信カードを使う場合	58

6 基本的な使い方

ATA カード・ハードディスク PC カードの使い方	64
通信カードの使い方	68
その他のカードの使い方	72
本製品の取り外し方	75

7 付 録



困ったときには<目次>	80
困ったときには	82
アンインストール	89
ハードウェア仕様	96
用語解説	97
お問い合わせ	98
修理について	99

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告



厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。



分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。

修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。



発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。



水濡れ
禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

注意



注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。



禁止

本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度・湿度差の激しい場所
- 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- 強い磁力電波の発生する物の近く
(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- 水気が多い場所(台所、浴室など)
- 傾いた場所
- 本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用(保管は通風孔をふさぐようにしてください。)
- 腐食性ガス雰囲気中(CI₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど)
- 静電気の影響の強い場所
- 保温性・保湿性の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は構いません。)



禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- そばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない



厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

その他の留意事項

- Card ランプが点滅中は絶対にカードを抜かないでください。
カードに記録されている内容が消えたり、カードが損傷する原因となります。
- ご利用の環境によってはサスペンド、スタンバイ、スリープの機能が正常に動作しない場合があります。そのときは、USB ケーブルをいったん抜いてから差し込み直してください。
- ご利用の環境によっては USB ハブに接続できない場合があります。
その場合はパソコン本体の USB ポートに接続する必要があります。
- 本製品を USB ハブに接続する場合、USB ハブの電源は必ず AC アダプタを接続し、コンセントから電源を供給してください。
- メディア内のデータは万が一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。

通信(モデム)カードをご使用の場合

- Windows XP/2000/98 Second Edition を使用している場合は、常に同じ USB ポートでご使用ください。一度インストールを行った USB ポートと違う USB ポートへ抜き差しを行うと、新たに再認識するため、サポートソフトが要求され、COM ポート番号が変更されます。
- FAX 通信には対応しておりません。
- 直接 COM ポートへアクセスするタイプのアプリケーションでは利用できません。(MS-DOS アプリケーションや 16bit アプリケーションなど)
- PC 通信(モデム)カードに添付されている設定ユーティリティなどが正常に動作しない場合があります。

ATA カード・ハードディスク PC カードをご使用の場合

- ATA カード・ハードディスク PC カードを使用している場合は、これらのカードの取り出し作業を行ってから、本製品の USB ケーブルをパソコンから取り外してください。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



1

ご使用になる前に

箱の中身は

ご使用前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

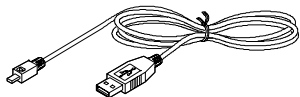
- 本製品(1台)



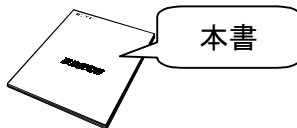
- サポートソフト CD-ROM(1枚)



- 専用USBケーブル(1本、約1m)



- 取扱説明書



- ハードウェア保証書(1枚)

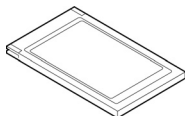


箱の中身は

USB-PCADP/2Gt の場合は以下が追加されます。

ハードディスクPCカード (1個)

ハードディスクPCカード専用ケース
(1個)



ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号は本製品の裏面に貼られている 12 桁のものです。

(例:ABC0987654ZX)

シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録 ⇒<http://www.iodata.jp/regist/>

●サポートソフトのダウンロード⇒<http://www.iodata.jp/lib/>

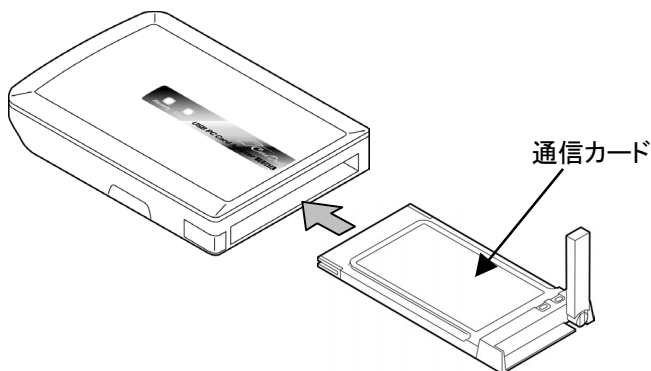
特長

通信カードをUSB接続で利用可能！

NTT ドコモや DDI ポケットや I-O DATA などが発売している PC カードタイプの通信カードを USB ポート搭載のパソコンで使用できます。

■対応データ通信カード

	通信カード	備考
NTT DoCoMo	FOMA P2401	Windows のみ対応
	P-in	
	P-in memory	・専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時 ・モデムモードのみ対応
	P-in m@ster、P-in Comp@ct	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
DDI ポケット	AirH [™] AH-G10、AirH [™] MC-P300	
	AirH [™] RH2000P、AirH [™] CFE-02 AirH [™] AH-H401C、AirH [™] AH-N410C	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
	C@rd H [™] CFE-01	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
I-O DATA	C@rd H [™] CFE-01/TD	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
	PCDC-9664P	
	CFDC-9664P	コンパクトフラッシュアダプタ「CFMD-ADP」使用時

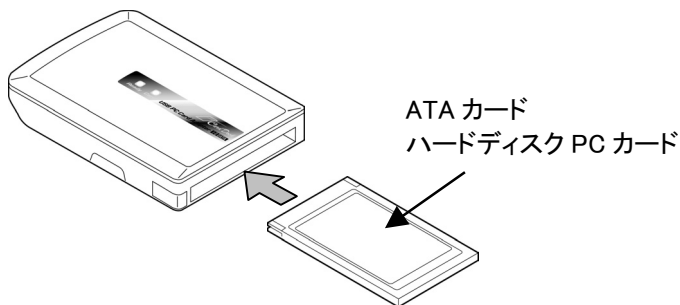


ATA カード・ハードディスク PC カードをリード/ライト可能

ATA カード・ハードディスク PC カードの読み書きができます。

デスクトップパソコンとノートパソコン間のデータ交換や PC カードスロットを搭載していないパソコン間でデータ交換が行えます。

※各種メモ리카ードを PC カードアダプタを使用することにより、ATA カード・ハードディスク PC カードとして使用可能です。



■ 対応 ATA カード・ハードディスク PC カード

ATA カード・ハードディスク PC カード		備考
I-O DATA	ハードディスク PC カード「PCHDT シリーズ」	2GB, 5GB タイプのみ対応
	PCFCA シリーズ、PCFL シリーズ、PCFL-iV シリーズ	
	マイクロドライブ「CFMD シリーズ」	CFMD-ADP 使用時

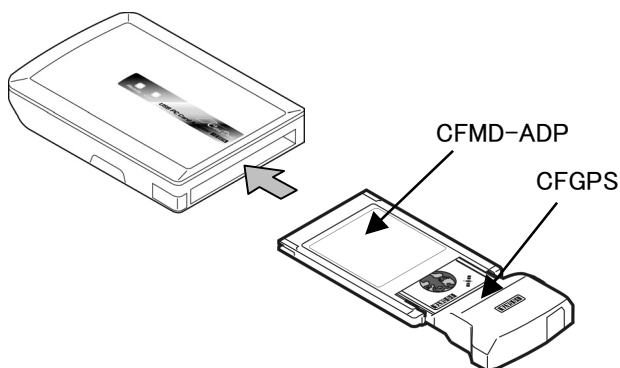
■ 対応 PC カードアダプタ(メモ리카ード)

PC カードアダプタ	対応メモ리카ード	
I-O DATA	PCSD II -ADP、PCSD-ADP、PCSDL-ADP	SD メモリーカード、マルチメディアカード
	PCCF-ADP	コンパクトフラッシュ
	SMC-ADP、PCFDCIV-ADP	スマートメディア
	PCMS-ADP、MSR-ADP	メモリースティック
	PC4in1-ADP	SD メモリーカード、スマートメディア、マルチメディアカード、メモリースティック

その他の対応カード

I-O DATA 製「CFGPS」（アンテナ内蔵コンパクトフラッシュ型 GPS レシーバ）が使用可能です。（PC カードアダプタ「CFMD-ADP」に接続して使用）

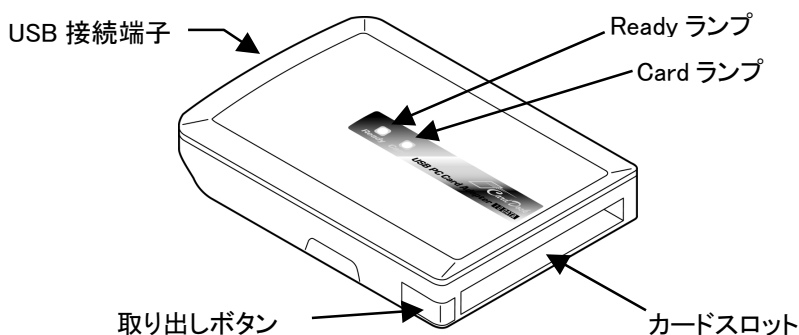
※Windows のみ（Macintosh では使用できません。）



手のひらサイズの小型のボディ

手のひらに納まるサイズなので、簡単に持ち運ぶことができます。

各部の名称



USB 接続端子	専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。
Ready ランプ (青色)	パソコンの USB ポートに接続すると点灯します。 点滅時は正常に認識されていません。 ※Mac OS 10.2 でお使いの場合は、接続後すぐに消灯する場合がありますが、問題なくお使いいただけます。
Card ランプ (緑色)	パソコンの USB ポートに接続し、カードスロットにカードを入れると点灯します。 点灯時：カードが使用可能です。 消灯時：カードが未使用です。 早い点滅時：カードにデータのリード／ライト中です。 カードを取り外さないでください。
カードスロット	通信カード、ATA カード・ハードディスク PC カードなどを差し込みます。
取り出しボタン	カードを取り出します。。

動作環境

本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows 搭載パソコン■

対応機種	USB ポートを搭載し、MMX Pentium 200MHz 以上の CPU を搭載した下記の機種 NEC PC98-NX シリーズおよび DOS/V マシン
対応 OS (日本語版)	Windows XP Windows 2000 Windows Me Windows 98 Second Edition のみ ※Windows 98 には対応していません。
CD-ROM	サポートソフトのインストールに必要

■Mac OS 搭載パソコン■

対応機種	USB ポートを搭載した、Apple iMac、iBook PowerMacintosh G3、PowerMac G4、G4 Cube PowerBook G3、G4
対応 OS (日本語版)	Mac OS 9.0.4、9.1、9.2、9.2.2 Mac OS X 10.1、10.1.2、10.1.3、10.1.4、10.1.5、10.2
CD-ROM	サポートソフトのインストールに必要



- ・ご利用の環境によっては、スタンバイ、サスペンド、スリープなどのモードが正常に動作しない場合があります。その場合は、本製品使用時にはそれらのモードを使用しないでください。
- ・USB ハブに接続する場合は、必ず、USB ハブに AC アダプタをつけてご使用ください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。
- ・本製品は、Card Bus(カードバス)には対応していません。

■ 対応データ通信カード(本製品は FAX 通信には対応していません。)

通信カード		備考
NTT DoCoMo	FOMA P2401	Windows のみ対応
	P-in	
	P-in memory	・専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時 ・モデムモードのみ対応
	P-in m@ster、P-in Comp@ct	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
DDI ポケット	AirH [™] AH-G10、AirH [™] MC-P300	
	AirH [™] RH2000P、AirH [™] CFE-02 AirH [™] AH-H401C、AirH [™] AH-N401C	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
	C@rd H [™] CFE-01	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
	C@rd H [™] CFE-01/TD	専用コンパクトフラッシュアダプタ使用時
I-O DATA	PCDC-9664P	
	CFDC-9664P	コンパクトフラッシュアダプタ「CFMD-ADP」使用時

■ 対応 ATA カード・ハードディスク PC カード

ATA カード・ハードディスク PC カード		備考
I-O DATA	ハードディスク PC カード「PCHDT シリーズ」	2GB、5GB タイプのみ対応
	PCFCA シリーズ、PCFL シリーズ、 PCFL-iV シリーズ	
	マイクロドライブ「CFMD シリーズ」	CFMD-ADP 使用時

■対応 PC カードアダプタ(メモリ)

PC カードアダプタ		メモ리카ード
I-O DATA	PCSD II-ADP、PCSD-ADP、PCSDL-ADP	SD メモリーカード、マルチメディアカード
	PCCF-ADP	コンパクトフラッシュ
	SMC-ADP、PCFDCIV-ADP	スマートメディア
	PCMS-ADP、MSR-ADP	メモリースティック
	PC4in1-ADP	SD メモリーカード、スマートメディア、マルチメディアカード、メモリースティック

■その他

I-O DATA	GPS レシーバー「CFGPS」	CFMD-ADP 使用時 Windows のみ対応
----------	------------------	------------------------------

MEMO



2 Windows XP をお使いの場合

本製品を Windows XP で使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込む
だけで使用できます。

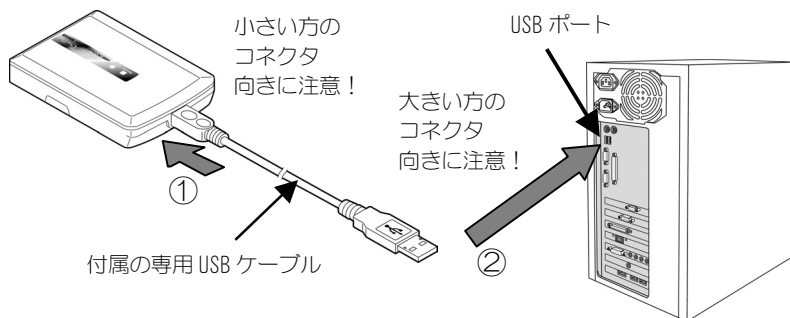
1

パソコンの電源を入れ、Windows XP を起動します。
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB ポートに差し込みます。

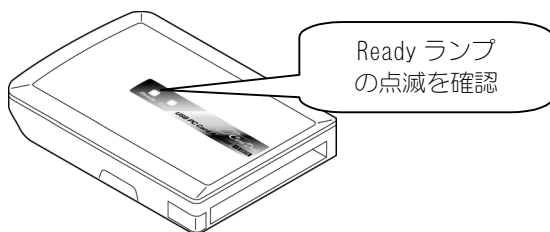
①→②の順番で接続してください。

カードスロットにはまだカードを入れないでください。



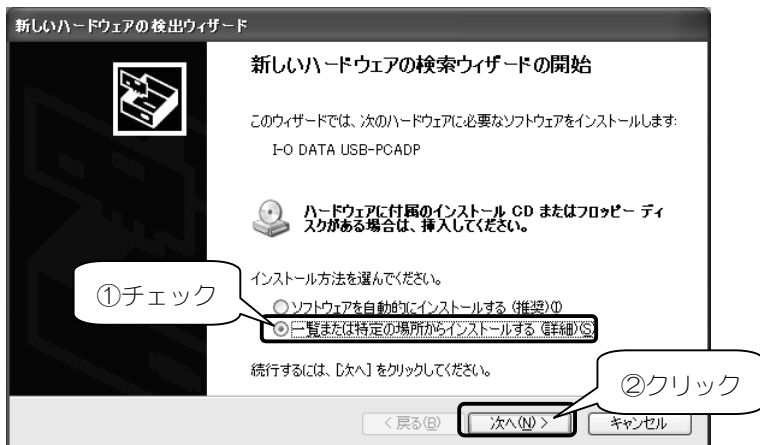
- ・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
- ・パソコン(または USB ハブ)の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- ・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「Readyランプ」が点滅するので、確認します。



4

ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。



この画面が表示されない場合は

→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。

- ・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
- ・取り付けるスロットを変更してお試しください。

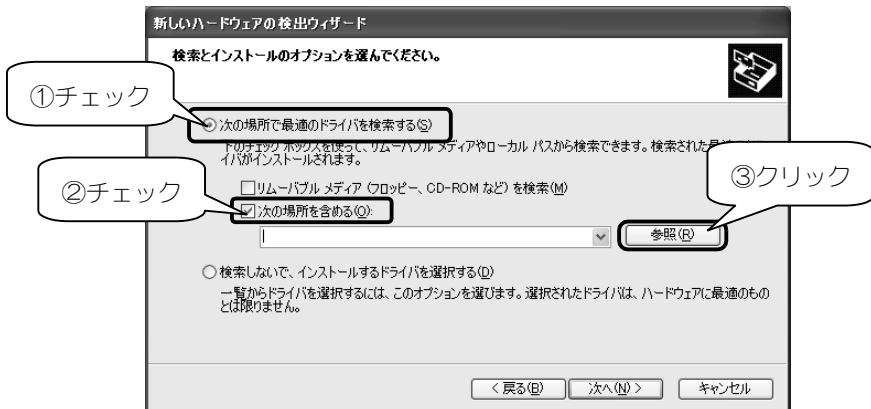
→それでも表示されないときは、89 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールし、もう一度手順 1 からインストールを行ってください。

5

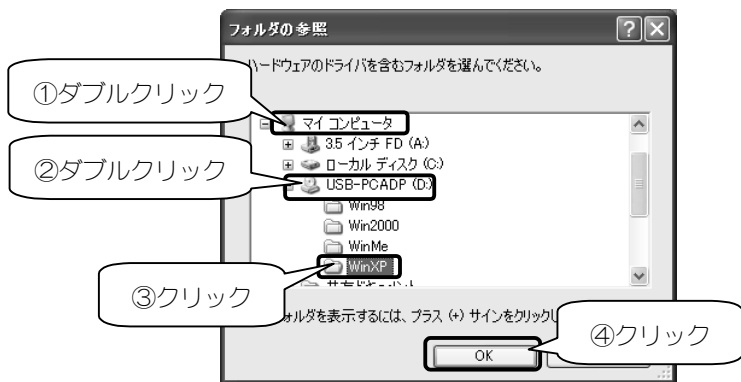
添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブ
にセットします。



6 [次の場所で最適のドライブを検索する]、[次の場所を含める]にチェックして、[参照]ボタンをクリックします。

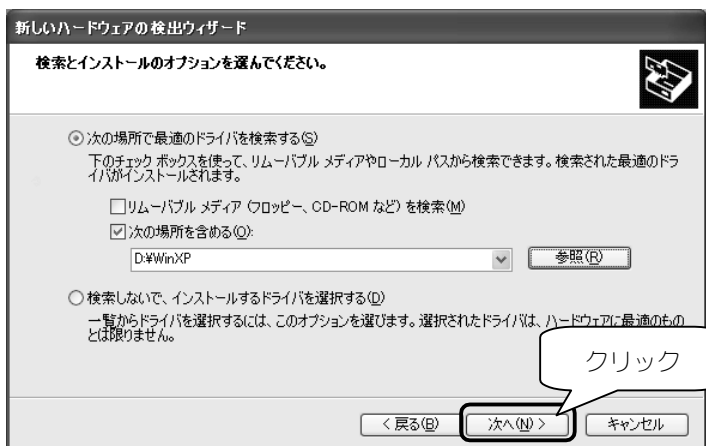


7 CD-ROMドライブ(ここでは[USB-PCADP(D:)])の WinXP フォルダを指定して、[OK]ボタンをクリックします。



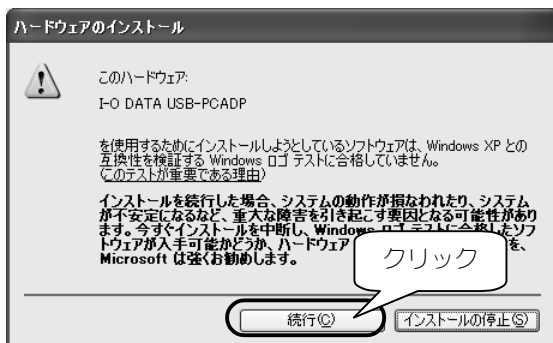
8

[次へ]ボタンをクリックします。



9

[続行]ボタンをクリックします。



弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアではないというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
 →マイクロソフト社は、WHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

10 [完了]ボタンをクリックします。



次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

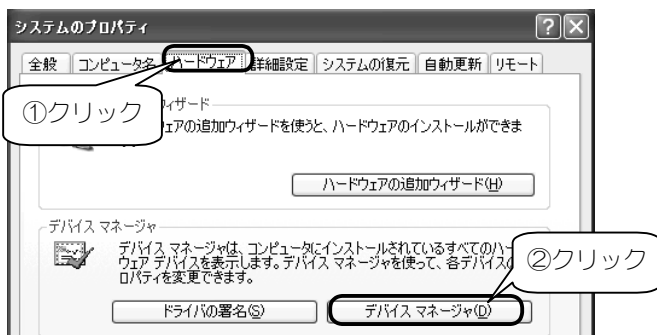
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

- 1 [スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示された[プロパティ]をクリックします。



- 2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

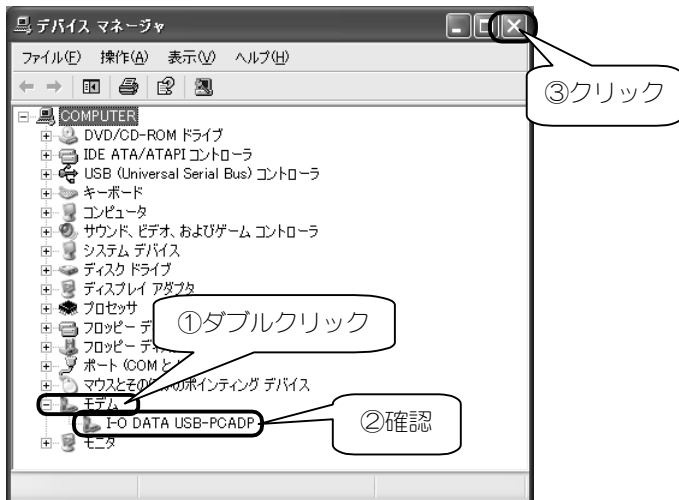


3

以下が表示されていることを確認します。

[モテム]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-PCADP]を確認します。

確認後、画面右上の **X** ボタンをクリックして画面を閉じます。



[I-O DATA USB-PCADP]が表示されていない、または先頭に「!」や「x」マークが付いている場合は
→83 ページを参照してください。

ATA カード・ハードディスク PC カードをお使いになる場合は、次ページ【ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合】にお進みください。

通信カードをお使いになる場合は、これで、本製品を使用することができます。(本製品が認識されると、「Ready」ランプが点灯します。)

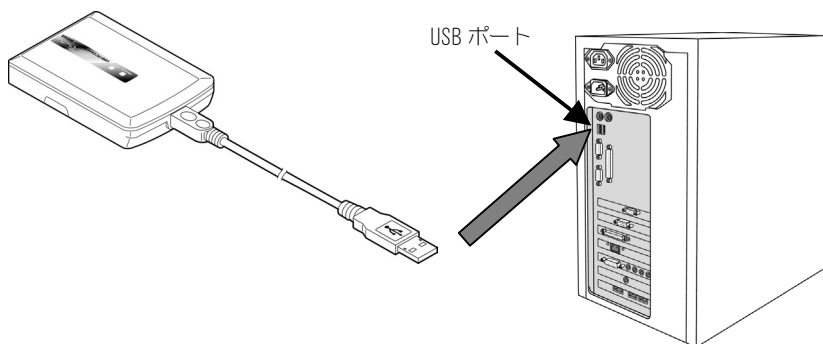
1 度これらのインストールを行えば、今後は本製品をパソコンの USB ポートに差し込むだけで使えるようになります。(インストールを行った USB ポートをお使いになることをおすすめします。)

通信カードをお使いになる場合は、63 ページ【基本的な使い方】へお進みください。

ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合

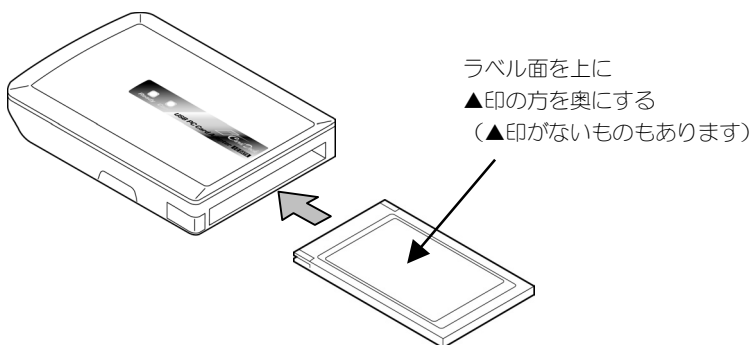
ATA カード・ハードディスク PC カードを使用する場合は、前もって 11 ページ【サポートソフトのインストール】を参照してサポートソフトをインストールしてください。

- 1 本製品をパソコンの USB ポートに差し込みます。



- 2 ATA カード・ハードディスク PC カードを入れます。

必要なソフトが自動的にインストールされます。



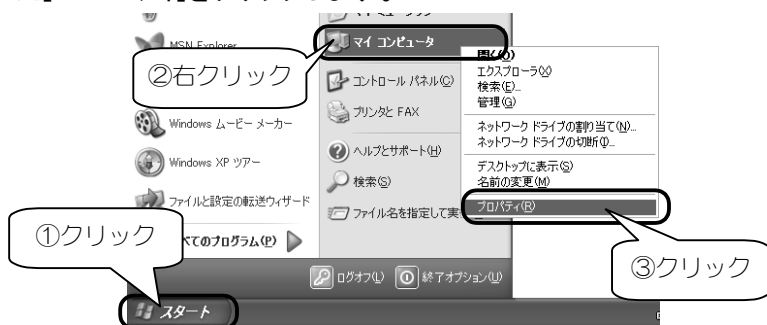
次は ATA カード・ハードディスク PC カードが正常に認識されていることを確認します。次ページ【ATA カード・ハードディスク PC カードが認識されたか確認する】へお進みください。

ATA カード・ハードディスク PC カードが 認識されたか確認する

ATA カード・ハードディスク PC カードを正しく認識されたかどうかの確認を行います。

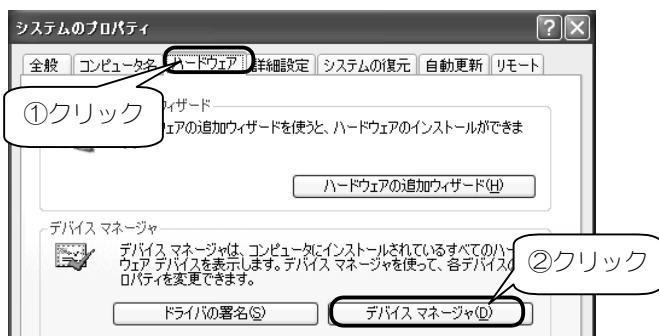
1

[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示された[プロパティ]をクリックします。



2

[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

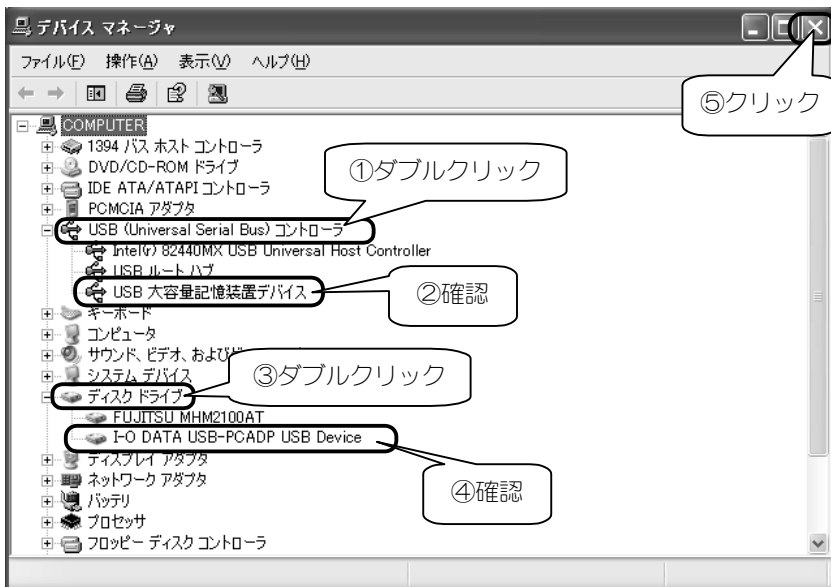


3

以下が表示されていることを確認します。

- ・ [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をダブルクリックして、
[USB 大容量記憶装置デバイス] を確認します。
- ・ [ディスクドライブ] をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-PCADP USB Device] を確認します。

確認後、画面右上の **X** ボタンをクリックして画面を閉じます。

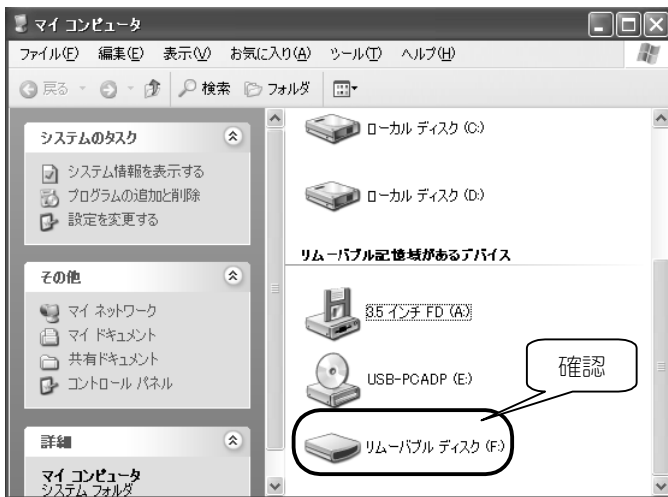


[USB 大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB-PCADP USB Device]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→83 ページを参照してください。

4 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。

5 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。
割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例(本製品が F ドライブに割り当てられた場合)



これで、ATA カード・ハードディスク PC カードがパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。(本製品が認識されると、「Ready」ランプが点灯します。)

1 度これらのインストールを行えば、今後は本製品をパソコンの USB ポートに差し込むだけで使えるようになります。

63 ページ【基本的な使い方】へお進みください。

3 Windows 2000 をお使いの場合

本製品を Windows 2000 で使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込む
だけで使用できます。

1

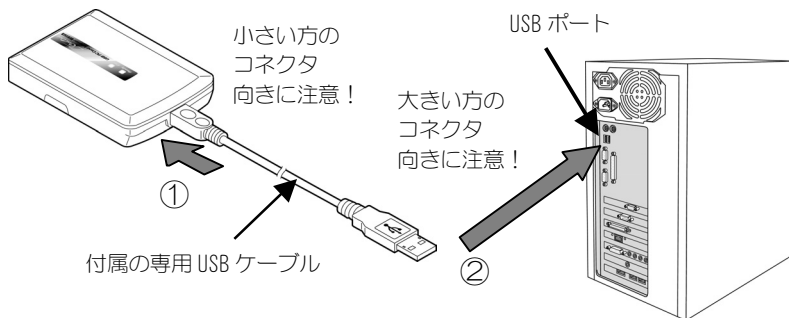
パソコンの電源を入れ、Windows 2000 を起動します。

Administrator の権限でログオンしてください。

- 2** 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB ポートに差し込みます。

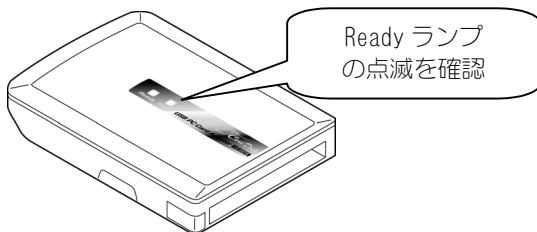
①→②の順番で接続してください。

カードスロットにはまだカードを入れないでください。



- ・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
- ・パソコン(または USB ハブ)の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- ・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

- 3** USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「Readyランプ」が点滅するので、確認します。



4

ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。



①チェック

②クリック



この画面が表示されない場合は

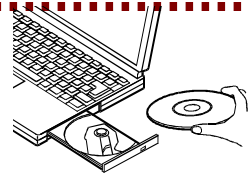
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。

- ・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
- ・取り付けるスロットを変更してお試しください。

→それでも表示されないときは、89 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度手順 1 からインストールを行ってください。

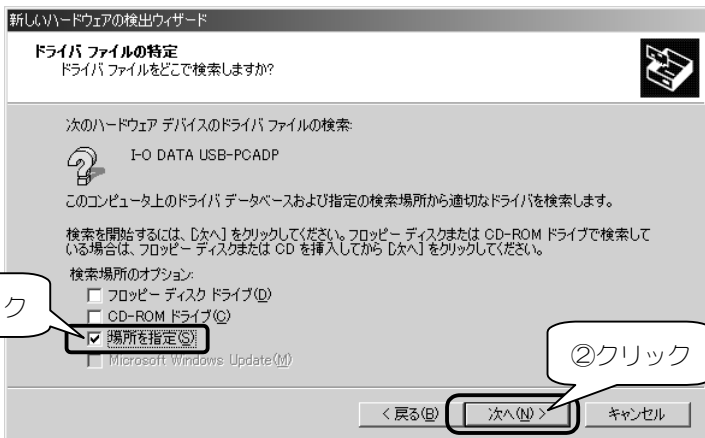
5

添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブに
セットします。



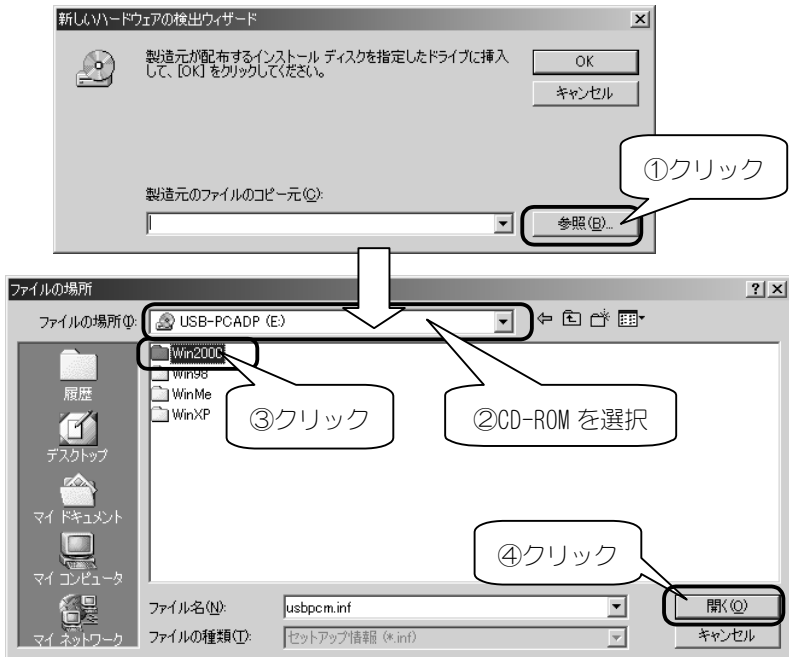
6

[場所を指定]にチェックして、[次へ]ボタンをクリックします。



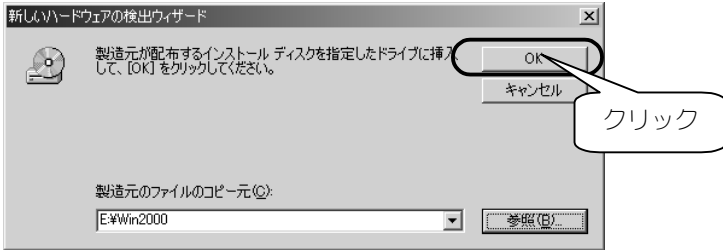
7

[参照]ボタンをクリックして、CD-ROM ドライブ（ここでは E:ドライブ）の Win2000 フォルダを指定し、[開く]ボタンをクリックします。



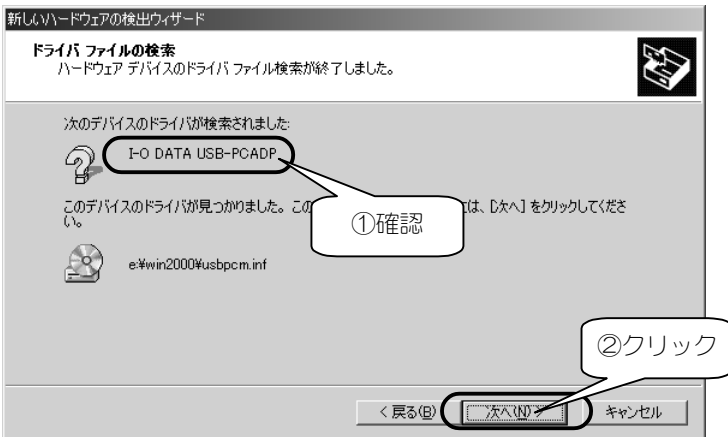
8

[OK]ボタンをクリックします。

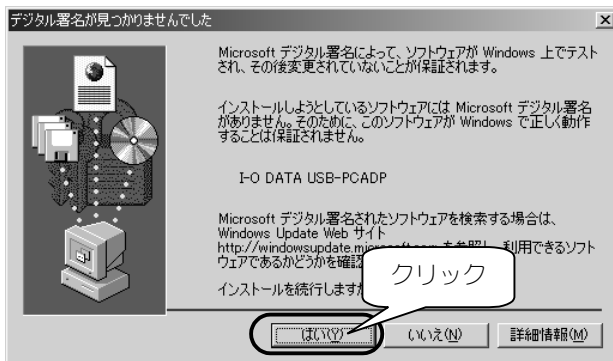


9

「I-O DATA USB-PCADP」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。

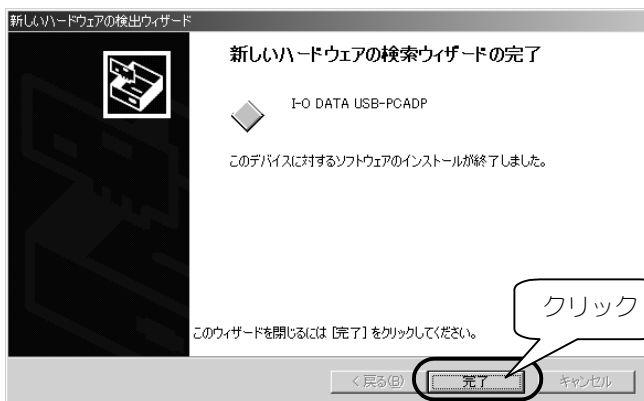


10 [はい]ボタンをクリックします。



弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアではないというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんので、そのまま続行します。
→マイクロソフト社は、WHQLという組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびはお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

11 [完了]ボタンをクリックします。

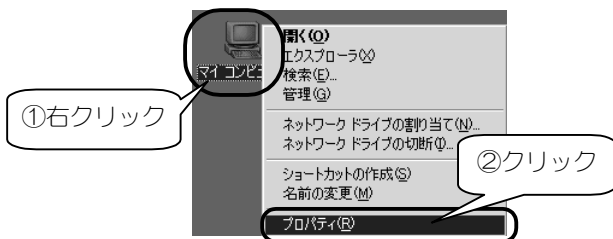


次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

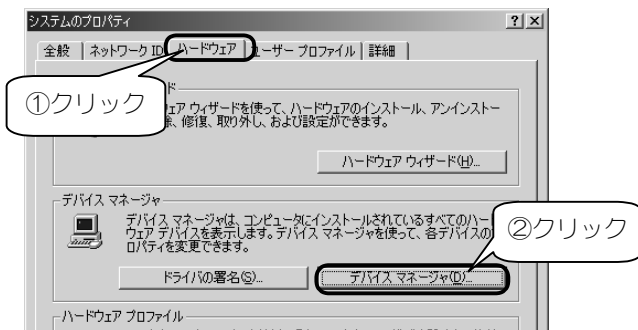
インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

- 1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



- 2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

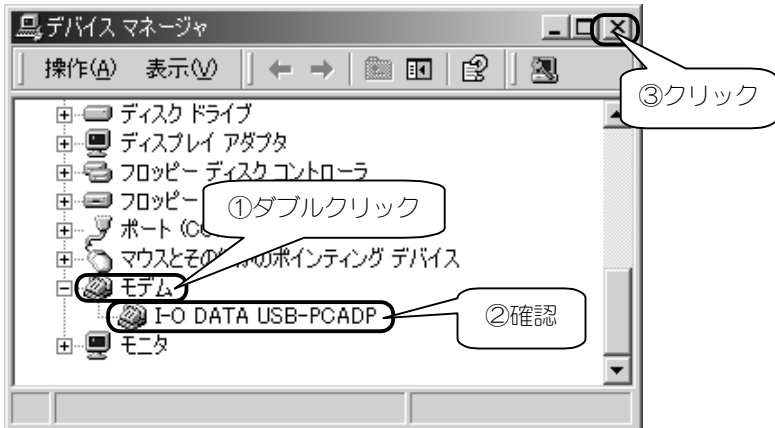


3

以下が表示されていることを確認します。

[モデム]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-PCADP]を確認します。

確認後、画面右上の **×** ボタンをクリックして画面を閉じます。



[I-O DATA USB-PCADP]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→83 ページを参照してください。

ATA カード・ハードディスク PC カードをお使いになる場合は、次ページ【ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合】にお進みください。

通信カードをお使いになる場合は、これで、本製品を使用することができます。(本製品が認識されると、「Ready」ランプが点灯します。)

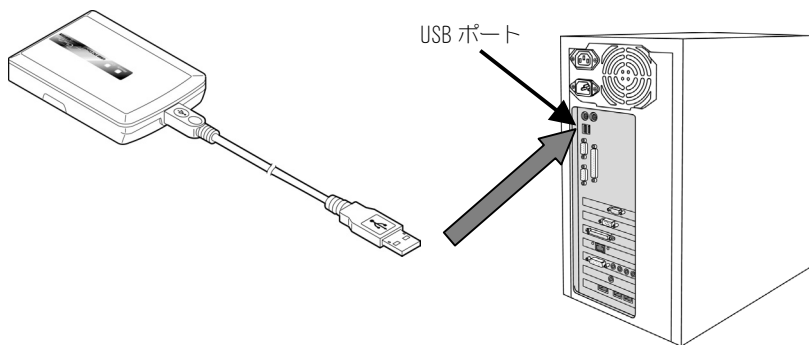
1 度これらのインストールを行えば、今後は本製品をパソコンの USB ポートに差し込むだけで使えるようになります。(インストールを行った USB ポートをお使いになることをおすすめします。)

通信カードをお使いになる場合は、63 ページ【基本的な使い方】へお進みください。

ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合

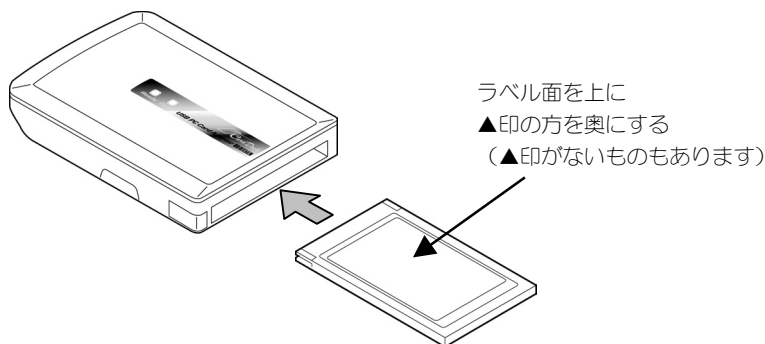
ATA カード・ハードディスク PC カードを使用する場合、前もって 23 ページ【サポートソフトのインストール】を参照してサポートソフトをインストールしてください。

1 本製品をパソコンの USB ポートに差し込みます。



2 ATA カード・ハードディスク PC カードを入れます。

必要なソフトが自動的にインストールされます。



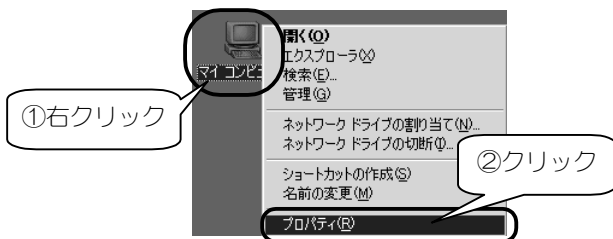
次は、正常に認識されていることを確認します。

次ページ【ATA カード・ハードディスク PC カードが認識されたか確認する】へお進みください。

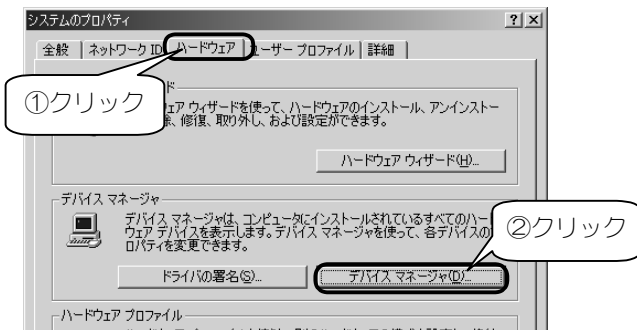
ATA カード・ハードディスク PC カードが 認識されたか確認する

ATA カード・ハードディスク PC カードが正しく認識されたかどうかの確認を行います。

- 1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



- 2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

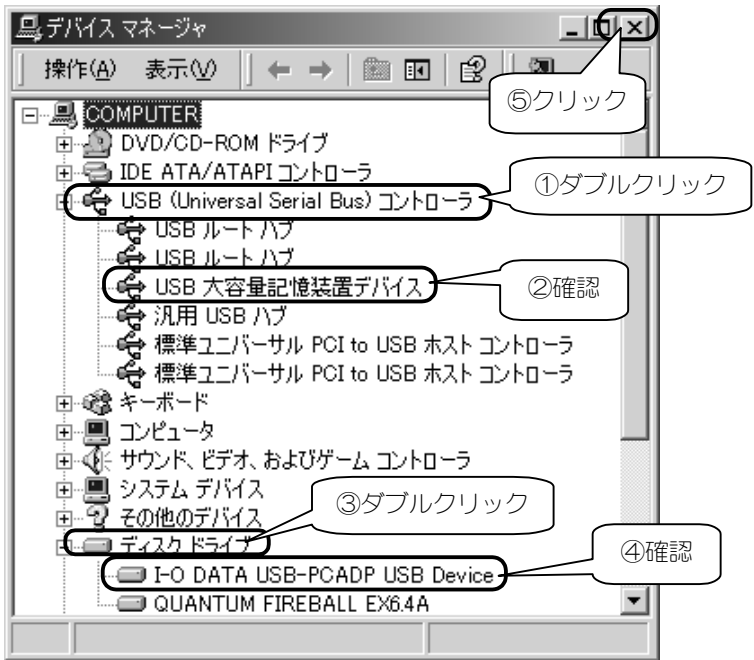


3

以下が表示されていることを確認します。

- ・ [USB (Universal Serial Bus) コントローラ] をダブルクリックして、
[USB 大容量記憶装置デバイス] を確認します。
- ・ [ディスクドライブ] をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-PCADP USB Device] を確認します。

確認後、画面右上の **X** ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[USB 大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB-PCADP USB Device]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は→83 ページを参照してください。

4 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



5 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。
割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例(本製品が F ドライブに割り当てられた場合)



これで、ATA カード・ハードディスク PC カードがパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。(本製品が認識されると、「Ready」ランプが点灯します。)

1 度これらのインストールを行えば、今後は本製品パソコンの USB ポートに差し込むだけで使えるようになります。

63 ページ【基本的な使い方】へお進みください。

4 Windows Me/98 SE をお使いの場合

本製品を Windows Me/98 Second Edition で使用するためにはサポートソフトをインストールする必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。

サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。

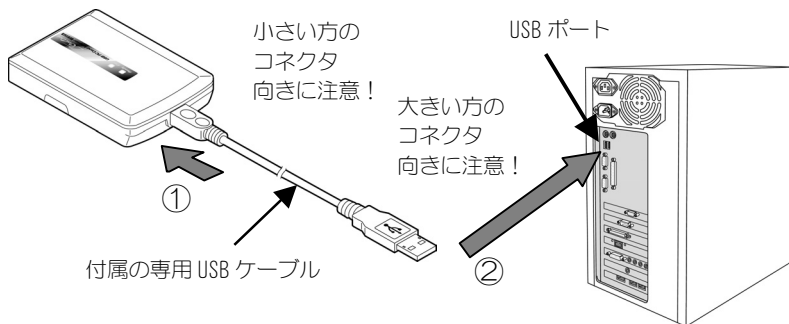


パソコンの電源を入れ、Windows Me/98 Second Edition を起動します。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB ポートに差し込みます。

①→②の順番で接続してください。

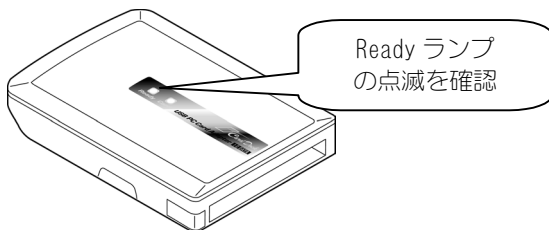
カードスロットにはまだカードを入れないでください。



注意

- ・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
- ・パソコン(または USB ハブ)の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- ・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「Readyランプ」が点滅するので、確認してください。



4

ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
「デバイスの場所を指定する……」※をチェックして、
[次へ]ボタンをクリックします。

※Windows 98 Second Edition の場合は[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェックします。

以降の画面は特に説明のないものは、Windows Me の画面です。



この画面が表示されない場合は

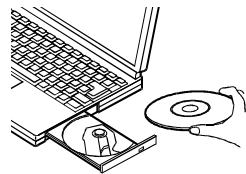
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。

- ・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
- ・取り付けの USB ポートを変更してお試しください。

→それでも表示されないときは、89 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度手順 1 からインストールを行ってください。

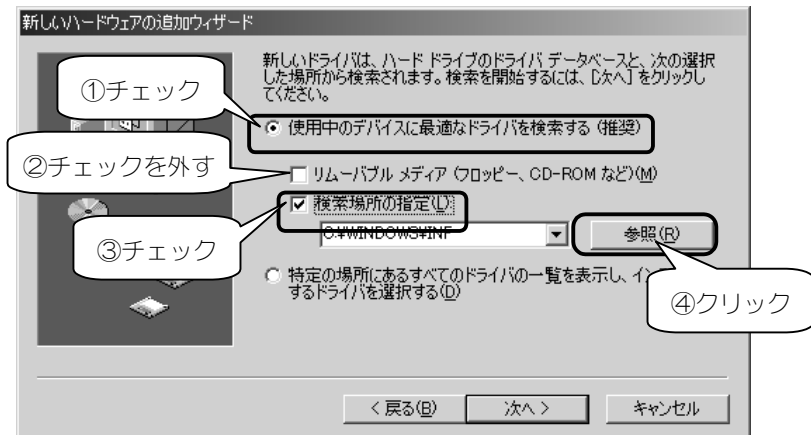
5

添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブにセットします。



6

[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェックし、[リムーバブルメディア...]のチェックを外し、[検索場所の指定]にチェックして、[参照]ボタンをクリックします。



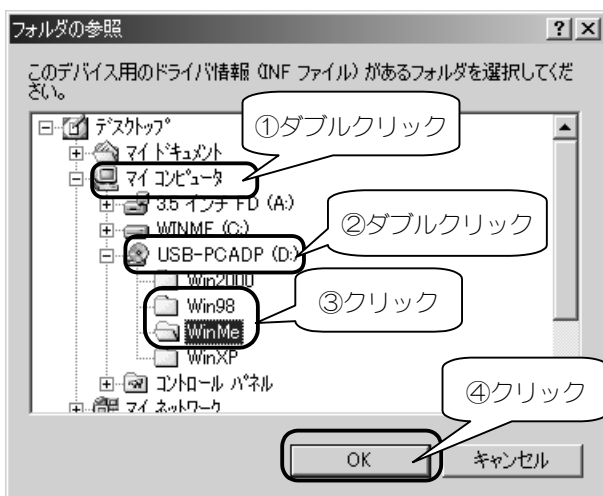
7

CD-ROM ドライブ(ここでは D ドライブ)の以下のフォルダ※を指定し、[OK]ボタンをクリックします。

※Windows Me の場合は [WinMe]

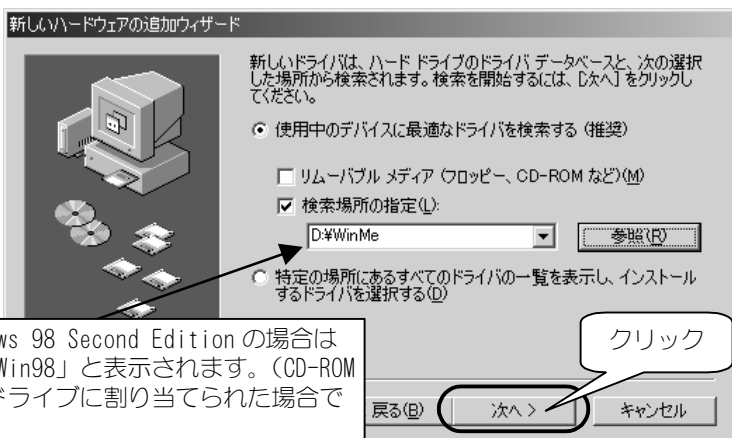
Windows 98 Second Edition の場合は [Win98]

▼Windows Me の画面例



8

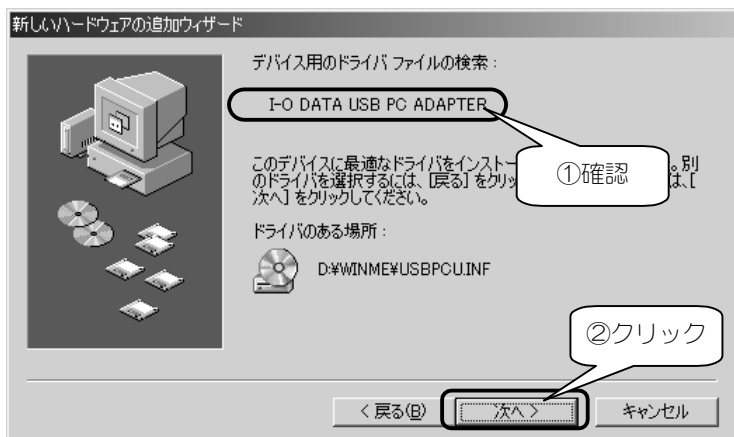
[次へ]ボタンをクリックします。



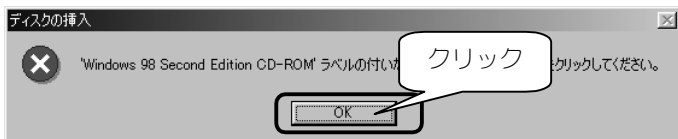
Windows 98 Second Edition の場合は「D:\Win98」と表示されます。(CD-ROM が D ドライブに割り当てられた場合です)

9

「I-O DATA USB PC ADAPTER」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



- 10** Windows 98 Second Edition をお使いの場合で、以下の画面が表示された場合は Windows 98 Second Edition CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして、[OK]ボタンをクリックします。



- 11** [完了]ボタンをクリックします。



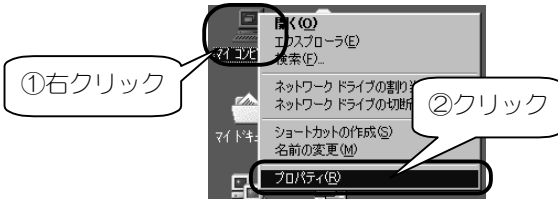
※Windows 98 Second Edition をお使いの場合に新しいハードウェアが認識される場合があります。そのときは手順**4**から再度インストールしてください。

次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

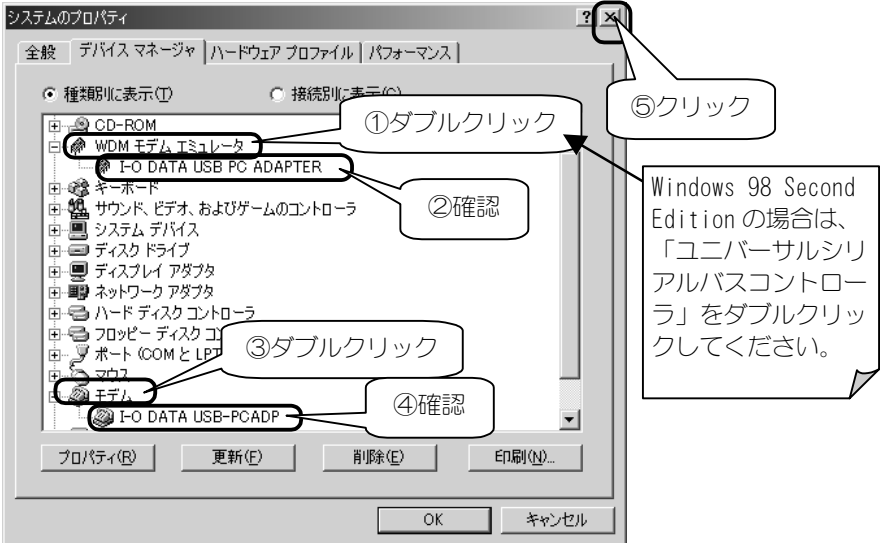
インストール終了後、パソコンが本製品を正しく認識したかどうか確認します。

- 1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



- 2 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、以下が表示されていることを確認します。

- ・ [WDM モデムエミュレータ] ([ユニバーサルシリアルバスコントローラ]*) をダブルクリックして、[I-O DATA USB PC ADAPTER]を確認します。
※ (Windows 98 SecondEdition の場合)
 - ・ [モデム]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-PCADP]を確認します。
- 確認後、画面右上の **X** ボタンをクリックして画面を閉じます。





[I-O DATA USB PC ADAPTER] または [I-O DATA USB-PCADP]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→84 ページを参照してください。

ATA カード・ハードディスク PC カードをお使いになる場合は、次ページ【ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合】にお進みください。

通信カードをお使いになる場合は、これで、本製品を使用することができます。（本製品が認識されると、「Ready」ランプが点灯します。）

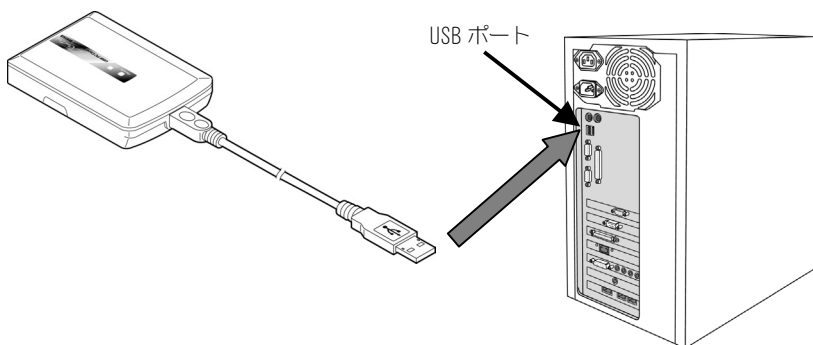
1度これらのインストールを行えば、今後は本製品/パソコンの USB ポートに差し込むだけで使えるようになります。（インストールを行った USB ポートをお使いになることをおすすめします。）

通信カードをお使いになる場合は、63 ページ【基本的な使い方】へお進みください。

ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合

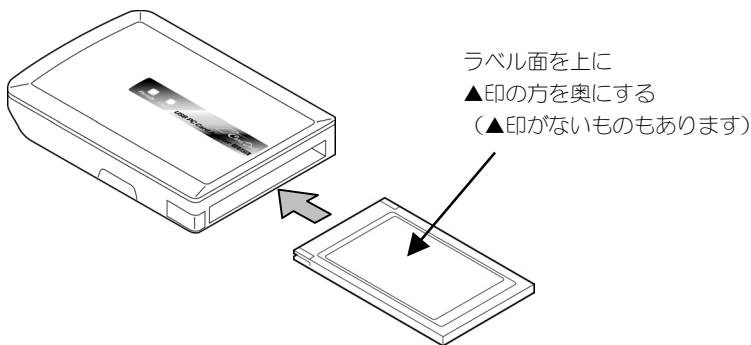
ATA カード・ハードディスク PC カードを使用する場合、前もって 35 ページ【サポートソフトのインストール】を参照してサポートソフトをインストールしてください。

- 1 本製品をパソコンの USB ポートに差し込みます。



- 2 ATA カード・ハードディスク PC カードを入れます。

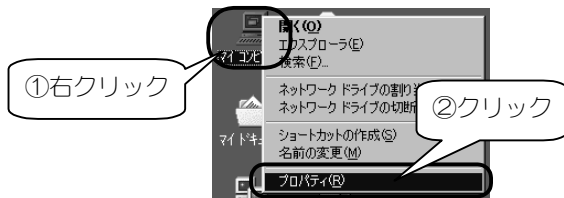
必要なソフトが自動的にインストールされます。



次は ATA カード・ハードディスク PC カードが正常に認識されていることを確認します。次ページ【ATA カード・ハードディスク PC カードが認識されたか確認する】へお進みください。

ATA カード・ハードディスク PC カードが 認識されたか確認する

[マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



次ページへつづく →

2

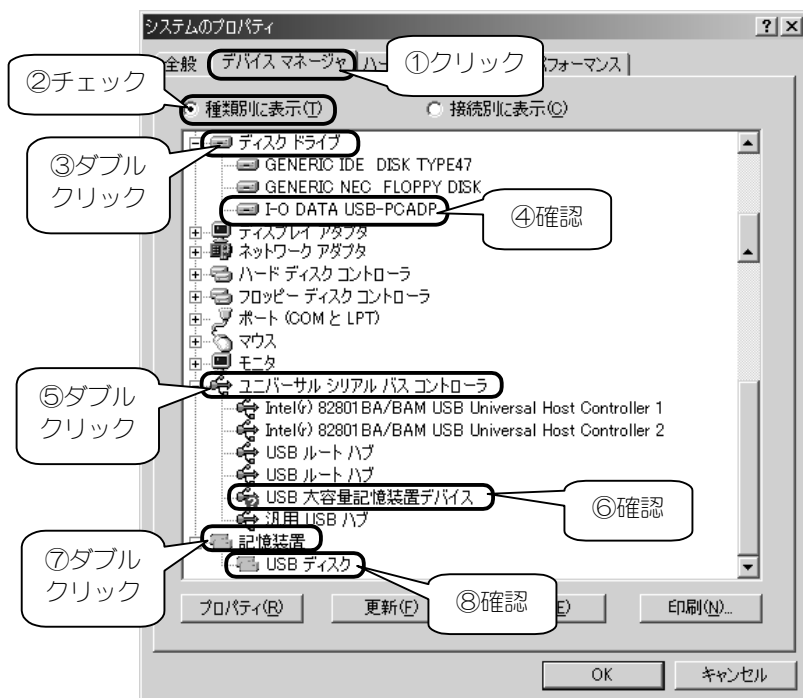
[デバイスマネージャ]タブをクリックして、[種類別に表示]をチェックして、以下が表示されていることを確認します。

■Windows Me の場合

- ・ [ディスクドライブ] をダブルクリックして、[I-O DATA USB-PCADP] を確認します。
- ・ [ユニバーサル シリアル バス コントローラ] をダブルクリックして、[USB 大容量記憶装置デバイス] を確認します。
- ・ [記憶装置] をダブルクリックして、[USB ディスク] を確認します。

確認後、画面右上の **X** ボタンをクリックして画面を閉じます。

▼Windows Me の画面



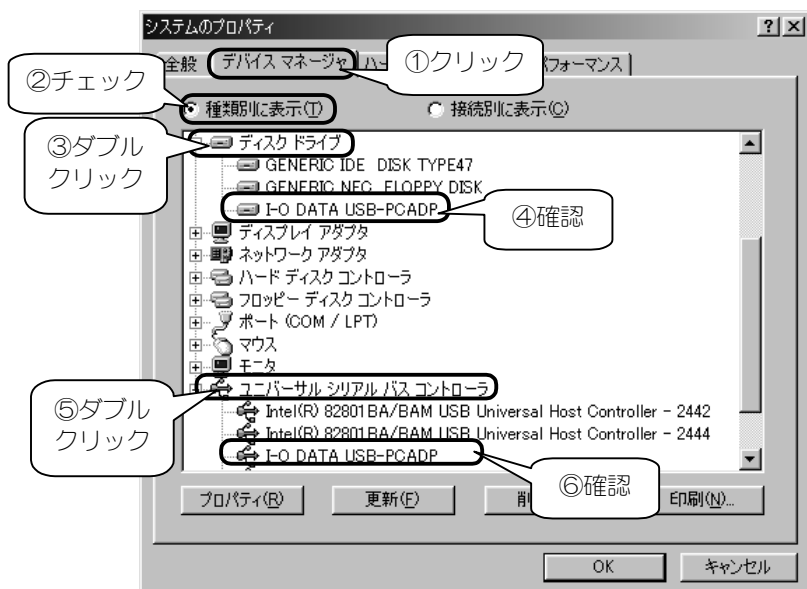
参照 [I-O DATA USB-PCADP]や[USB 大容量記憶装置デバイス]または[USB ディスク]が表示されていない、または先頭に「!」や「×」マークが付いている場合は
→84 ページを参照してください。

■Windows 98 Second Edition の場合

- ・ [ディスクドライブ] をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-PCADP] を確認します。
- ・ [ユニバーサル シリアル バス コントローラ] をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-PCADP] を確認します。

確認後、画面右上の **X** ボタンをクリックして画面を閉じます。

▼Windows 98 Second Edition の画面



[I-O DATA USB-PCADP]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→84 ページを参照してください。

3

[マイコンピュータ]をダブルクリックします。

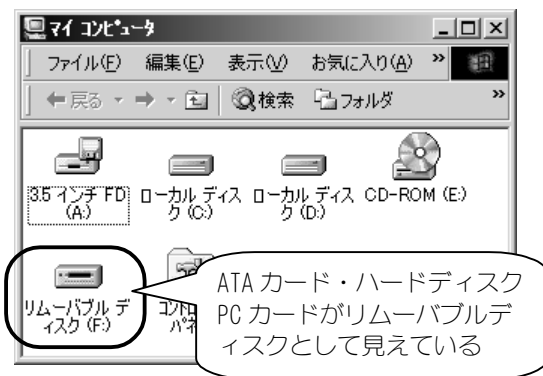


4

[リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例(本製品が F ドライブに割り当てられた場合)



これで、ATA カード・ハードディスク PC カードがパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。(本製品が認識されると、「Ready」ランプが点灯します。)

1度これらのインストールを行えば、今後は本製品パソコンのUSB ポートに差し込むだけで使えるようになります。

63 ページ【基本的な使い方】へお進みください。

MEMO



5 Macintosh を お使いの場合

サポートソフトのインストール

ここで説明するインストール作業は、最初に1度だけ行います。
次回からは、本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに差し込むだけで使用
できます。



以下の作業は、USBポートに本製品を接続する前に行ってください。

- 1 パソコンの電源を入れ、Macintoshを起動します。
- 2 「USB-PCADP サポートソフト」をCD-ROMドライブに
セットします
デスクトップ上にCD-ROMアイコンが表示されます。

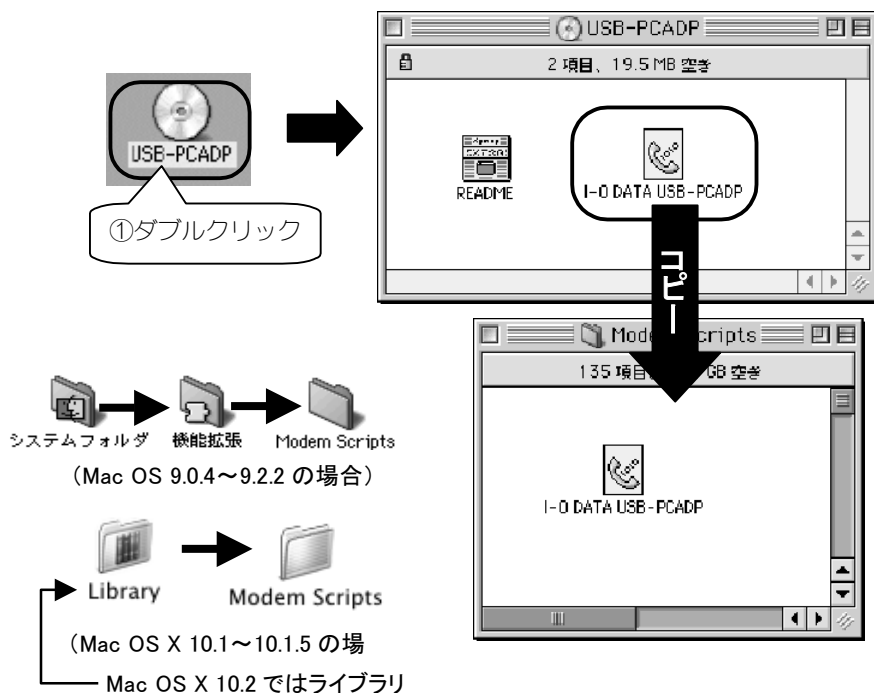
3

CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
CD-ROM 内の[I-O DATA USB-PCADP]CCL ファイル(このファイルが「モデム設定ファイル」です)を

- Mac OS 9.0.4～9.2.2 の場合は、
Macintosh の[システムフォルダ]※→[機能拡張]フォルダ→[Modem Scripts]フォルダへコピーします。

※[システムフォルダ]は、Mac OS をインストールしたドライブ
(通常、Macintosh HD)の中にあります。

- Mac OS X 10.1～10.1.5 の場合は、
[Library]→[Modem Scripts] フォルダへコピーします。
- Mac OS X 10.2 の場合は、
[ライブラリ]→[Modem Scripts] フォルダへコピーします。



以上でサポートソフトのインストールは終了です。

次に本製品を接続してみましょう。次ページへ進んでください。

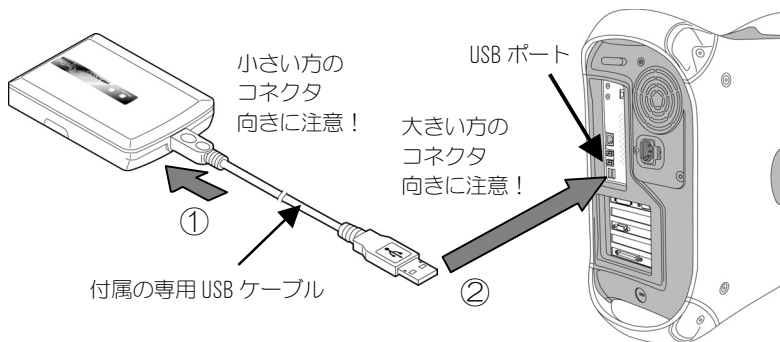
パソコンへ接続する

1 パソコンの電源を入れ、Mac OS/Mac OS X を起動します。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB ポートに差し込みます。

①→②の順で接続してください。

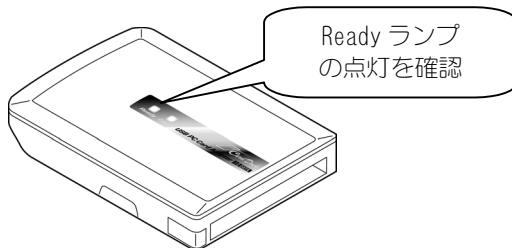
カードスロットにはまだカードを入れしないでください。



注意

- ・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
- ・パソコン(または USB ハブ)の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
- ・USB ハブに接続する場合、必ず USB ハブに AC アダプタを付けて電源を供給してください。また、ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

- 3** USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「Readyランプ」が点灯するので、確認してください。



・Mac OS X 10.2 ではすぐに「Ready」ランプが消灯する場合がありますが、問題なくお使いいただけます。

次ページ【基本的な使い方】をよくお読みの上、ご使用ください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
(差し込み方は 51 ページ参照)

カードの出し入れ

カードの出し入れ方法については、下記ページを参照してください。

- ・ATA カード・ハードディスク PC カードの場合：次ページ
- ・通信カードの場合：58 ページ

本製品を使わないとき

カードが入っていないことを確認してから、USB コネクタを抜いてください。USB コネクタの抜き差しは、パソコンの電源が入っている状態でも入っていない状態でも可能です。



・本製品を接続中に「Card ランプ」が早い点滅をしている時は、カードにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。

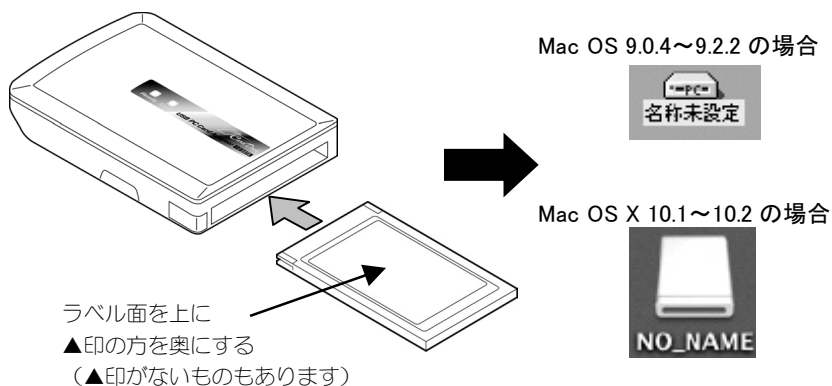
ATA カード・ハードディスク PC カードの出し入れ

※ATA カード・ハードディスク PC カードの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

■ATA カード・ハードディスク PC カードを入れる■

カードスロットに入れます。挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。

デスクトップにドライブアイコンが表示されます。(ATA カード・ハードディスク PC カードのフォーマット状態によってドライブアイコンの名称が変わります)



デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は
→88 ページを参照してください。

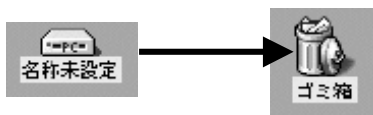
■ATAカード・ハードディスク PC カードを取り出す■

1 本製品の接続中に「Card ランプ」が早い点滅をしていないことを確認します。

2 ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。

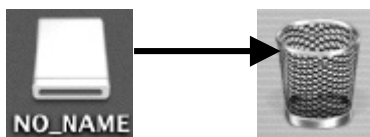
Mac OS 9.0.4～9.2.2 の場合

本製品（名称未設定）のアイコンをゴミ箱に捨てます。

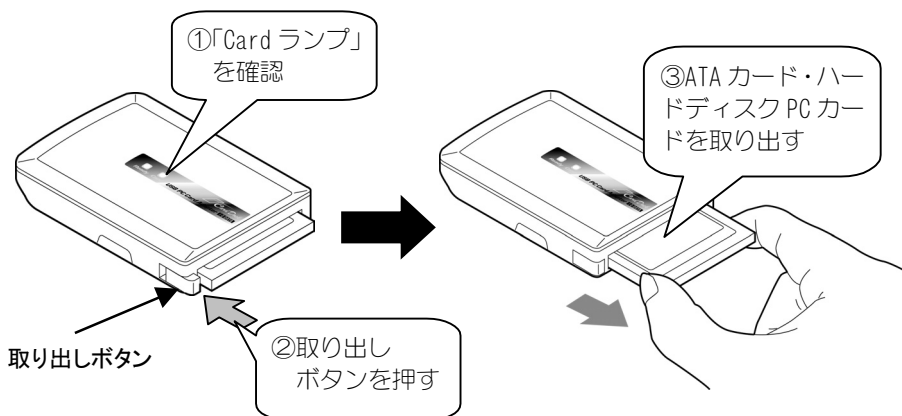


Mac OS X 10.1～10.2 の場合

本製品（NO_NAME）のアイコンをゴミ箱に捨てます。



3 「Card ランプ」がゆっくりした点滅に変わったことを確認し、取り出しボタンを押し、ATAカード・ハードディスク PC カードを取り出します。



通信カードの出し入れ

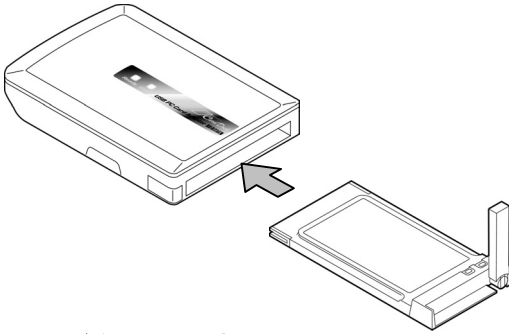
※カードの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

■通信カードを入れる■

カードスロットに入れます。

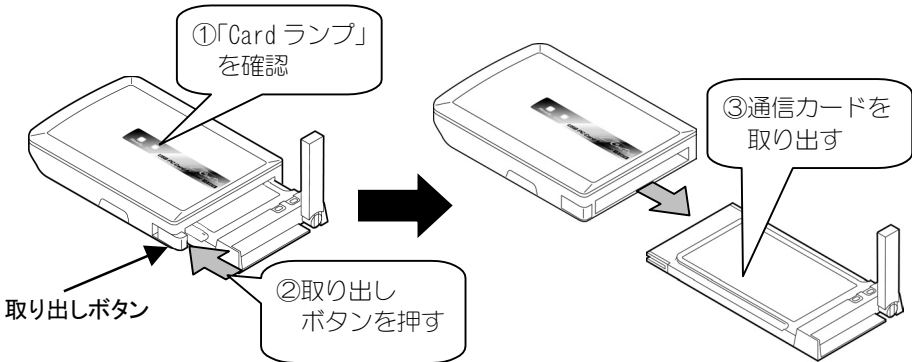
カードのラベル面を上にし、▲印の方を奥にして、

挿入口に対して水平にして、手で最後まで押し込んでください。



■通信カードを取り出す■

使用したダイヤルアップやインターネットアプリケーションなどを終了して、「Card ランプ」が点滅していないことを確認し、取り出しボタンを押して、ATA カード・ハードディスク PC カードを取り出します。



ATA カード・ハードディスク PC カードを使う場合

本製品を USB ポートに接続し、お持ちの ATA カード・ハードディスク PC カードを差し込むだけで ATA カード・ハードディスク PC カードを使用することができます。

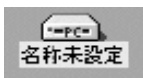
1

本製品に ATA カード・ハードディスク PC カードを差し込みます。

デスクトップ上にドライブアイコンが表示されます。

※ATA カード・ハードディスク PC カードのフォーマット状態によって、ドライブアイコンの名称が変わります。

Mac OS 9.0.4～9.2.2 の場合



Mac OS X 10.1～10.2 の場合



2

ファイルの削除、フォルダの新規作成など、デスクトップ上での操作は、ハードディスクなどの場合と同じように行うことができます。



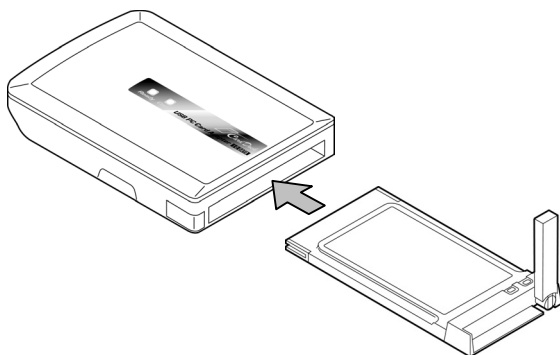
Windows 上で作成したデータは Mac OS でも読み込むことはできますが、Mac OS 上で作成したデータは Windows では読み込むことはできませんので、ご注意ください。

通信カードを使う場合

本製品を USB ポートに接続し、お持ちの通信カードを差し込むだけで通信カードを使用することができます。

1 本製品に通信カードを差し込みます。

通信カードの入れ方は、56 ページを参照してください。



通信カードを入れても、デスクトップ上にはアイコンは表示されません。
通信カードの LED (モード LED やアンテナ LED など) が点灯、点滅します。
(Mac OS X 10.2 は除く)

2 モデムを設定します。

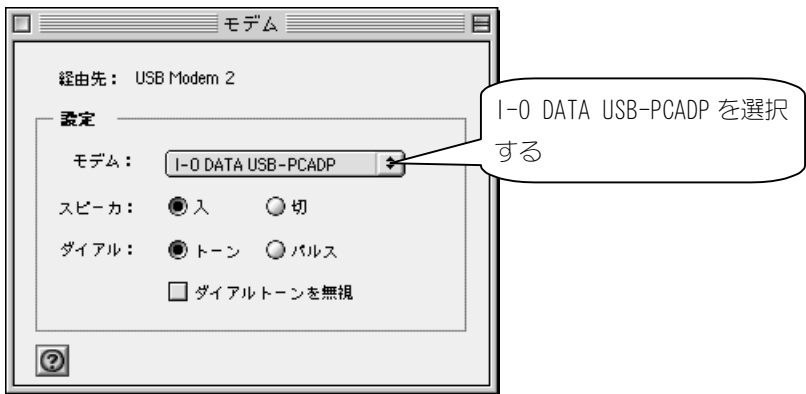
通信カードの使い方は、通信カードの取扱説明書を参照してください。

■ MacOS 9.0.4～9.2.2 の場合

[アップルメニュー]→[コントロールパネル]→[モデム]を選択します。

経由先： USB Modem XX を指定、または表示されていることを確認してください。

モデム： 通信カード添付の CCL ファイルまたは
「I-O DATA USB-PCADP」を指定してください。



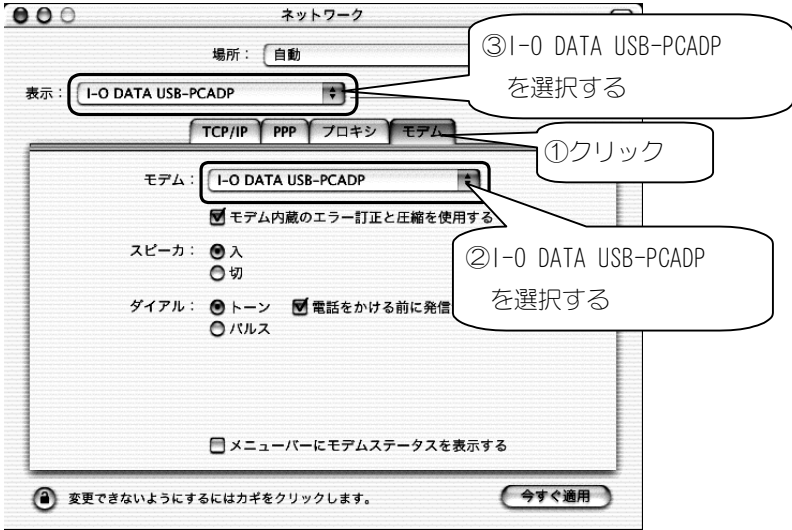
■ Mac OS X 10.1～10.2 の場合



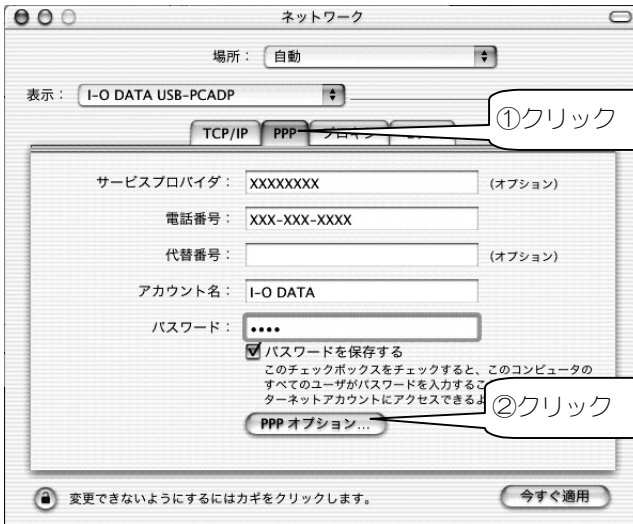
[アップルメニュー]→[システム環境設定]を選択、→[ネットワーク]をダブルクリックします。

※以下は Mac OS X 10.1 の画面を例に説明します。

2 [モデム]タブをクリックし、[表示]および[モデム]の個所に[I-O DATA USB-PCADP]を選択します。

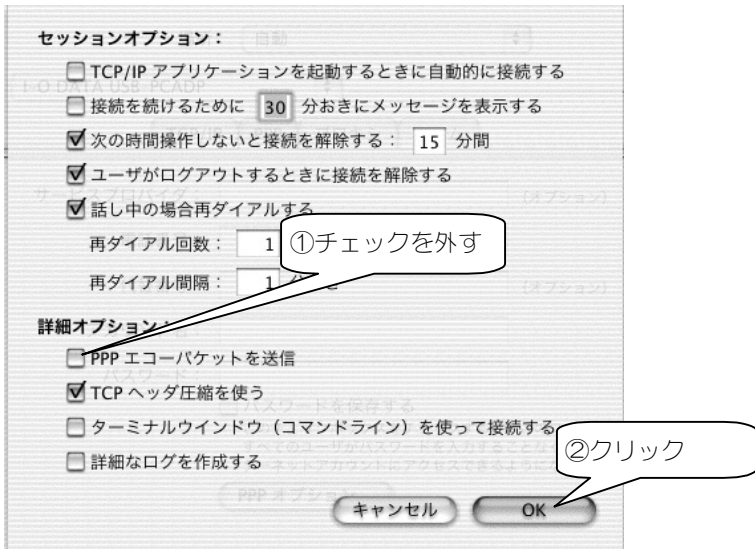


3 [PPP]タブをクリックし、[PPP オプション]ボタンをクリックします。



4

[PPP エコーパケットを送信]のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。元の画面に戻りますので[いますぐ適用]ボタンをクリックして変更内容を保存します。



以上でモデムの設定は終了です。次にインターネットへの接続を行います。



一度設定を行った USB ポートと異なる USB ポートに接続した場合は、再度手順 1～4を行ってください。これを行わないと正常に接続できません。

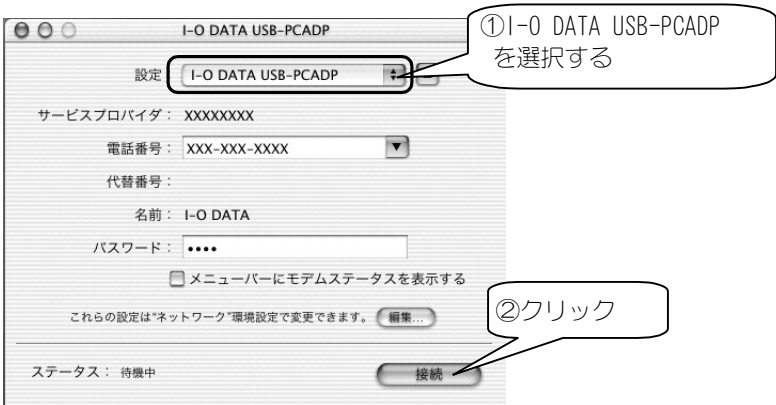
5

[アプリケーション]→[Internet Connect]アイコンをダブルクリックします。



6

[設定]の個所に[I-O DATA USB-PCADP]を選択し、[接続]ボタンをクリックします。



6

基本的な使い方

本製品を使用する場合の基本的な使い方を説明します。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。
※通信カードを使用する場合は、インストールするときに使用した USB ポートに差し込むことをおすすめします。

カードの使用方法

カードの使用方法については、下記ページを参照してください。
・ATA カード・ハードディスク PC カードの場合：次ページ
・通信カードの場合：68 ページ

本製品を使わないとき

カードを抜いてから、下記の要領で USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っていない状態：
そのまま USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態
75 ページ【本製品の取り外し方】を参照して、「終了手順」を行ってから USB コネクタを抜いてください。
「終了手順」を行わずに本製品を抜くと、予期しない障害が発生する可能性があります。

注意

・本製品を接続中に「Card ランプ」が早い点滅をしている時は、カードにアクセスしていますので、絶対にカードは抜かないでください。

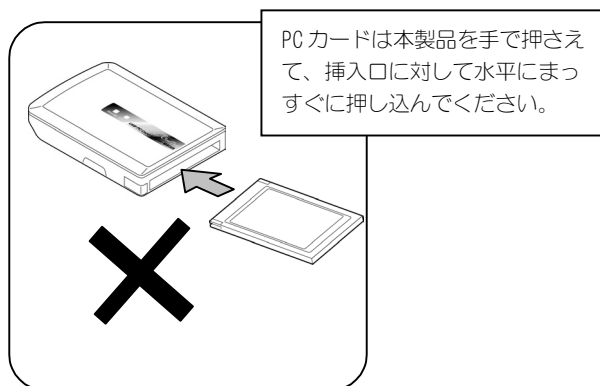
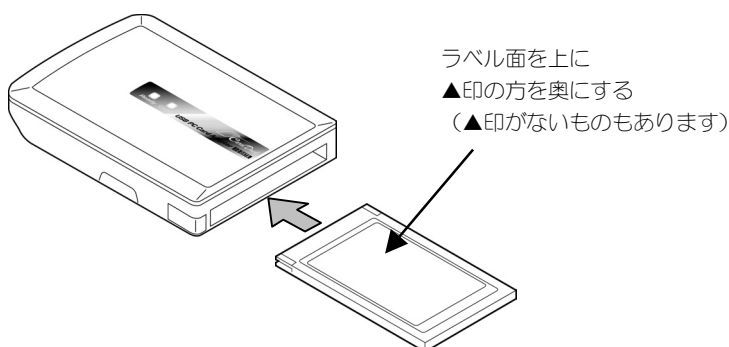
ATA カード・ハードディスク PC カードの使い方

ノートパソコンで作成したデータをデスクトップパソコンに簡単に移動できます。
また、逆も行えます。

※ATA カード・ハードディスク PC カードの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

ATA カード・ハードディスク PC カードを入れる

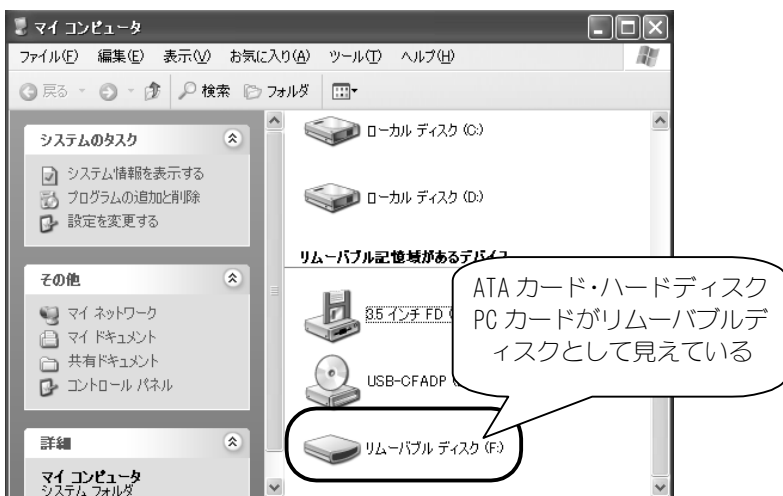
ATA カード・ハードディスク PC カードのラベル面を上にし、▲印の方を奥にして、挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。



ATA カード・ハードディスク PC カードを使う

ATA カード・ハードディスク PC カードはリムーバブルディスクとして、ハードディスクと同様に読み書きできます。

▼Windows XP の画面例（本製品が F ドライブに割り当てられた場合）



「デバイスの準備ができていません」など表示された場合は
→86 ページを参照してください。

ATA カード ハードディスク PC カードを取り出す

「Card ランプ」が点灯状態であることを確認します。

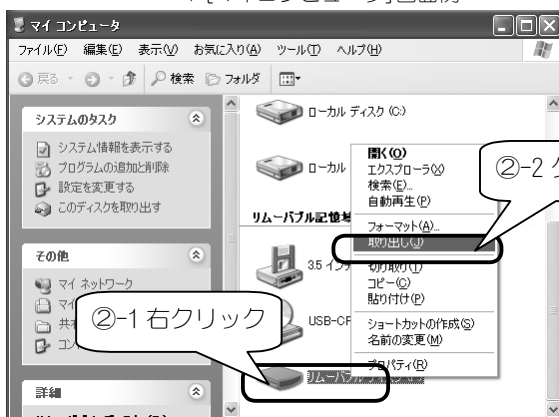
ATA カード・ハードディスク PC カードの取り出しは、お使いの OS により画面が異なります。以降の手順に従い、ATA カード・ハードディスク PC カードの取り出しを実行します。

■ Windows XP の場合 ■

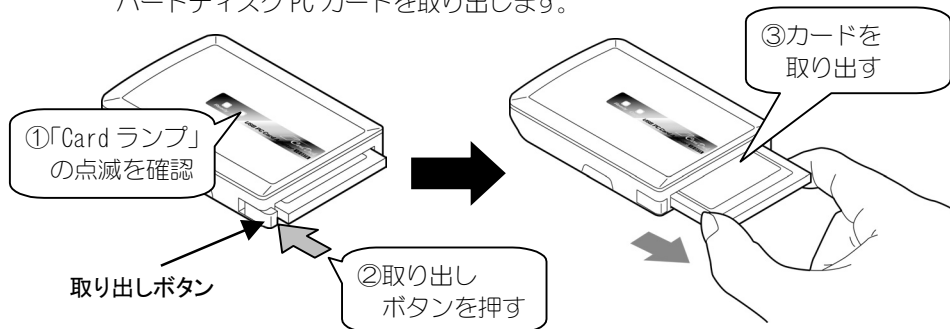
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

- ① [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。
- ② [リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された [取り出し] をクリックします。

▼[マイコンピュータ]画面例



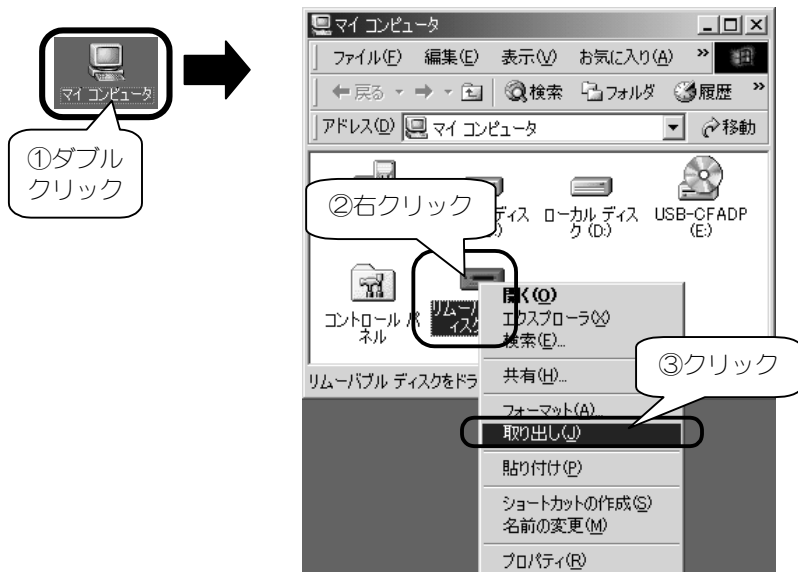
- ③ 「Card ランプ」がゆっくりとした点滅となったことを確認して、ATA カード・ハードディスク PC カードを取り出します。



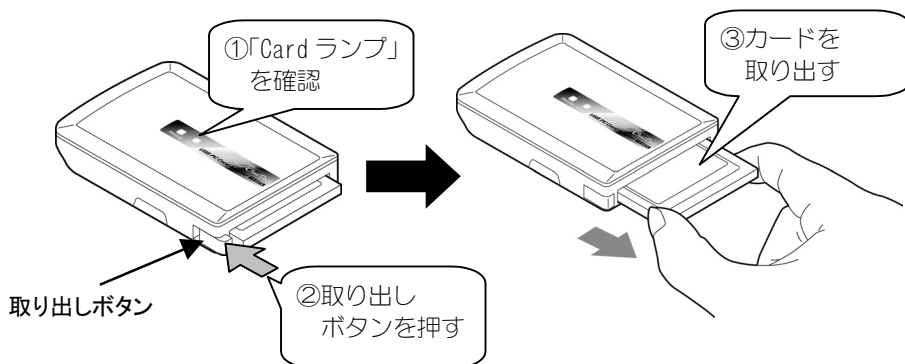
■Windows 2000/Me/98 Second Edition の場合■

Windows 2000 をお使いの場合は Administrator の権限でログオンしてください。

- ① [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
- ② [リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。



- ③ 「Card ランプ」が消灯したことを確認して、取り出しボタンを押して、ATA カード・ハードディスク PC カードを取り出します。



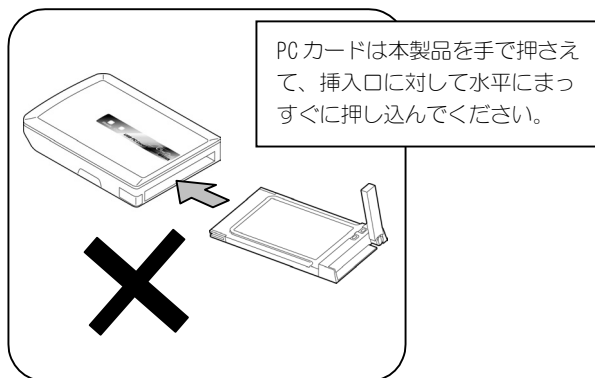
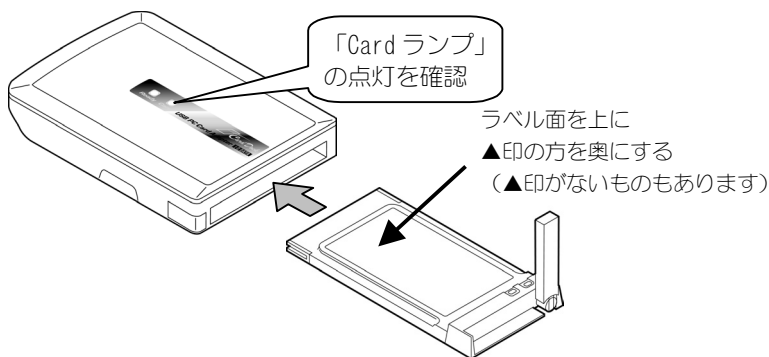
通信カードの使い方

本製品では PC カードタイプの通信カードを使用することができます。
使用できる通信カードは 8 ページの【対応データ通信カード】を参照してください。
※カードの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

通信カードを入れる

通信カードのラベル面を上にし、▲印の方を奥にして、
挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。
認識されると、Card ランプが点灯します。

(通信カードにモード LED やアンテナ LED が付いている場合はこれらも点灯します。)



通信カードを使う

ダイヤルアップネットワークの「接続方法（接続の方法）」では、「I-O DATA USB-PCADP」を選択してください。

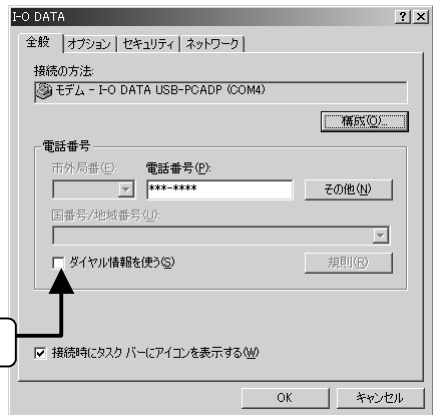
また、「ダイヤル情報を使う（市外局番とダイヤルプロパティを使う）」のチェックは外してください。

以降は通信カードの取扱説明書を参照してお使いください。

▼Windows XP の画面例



▼Windows 2000 の画面例



▼Windows Me の画面例

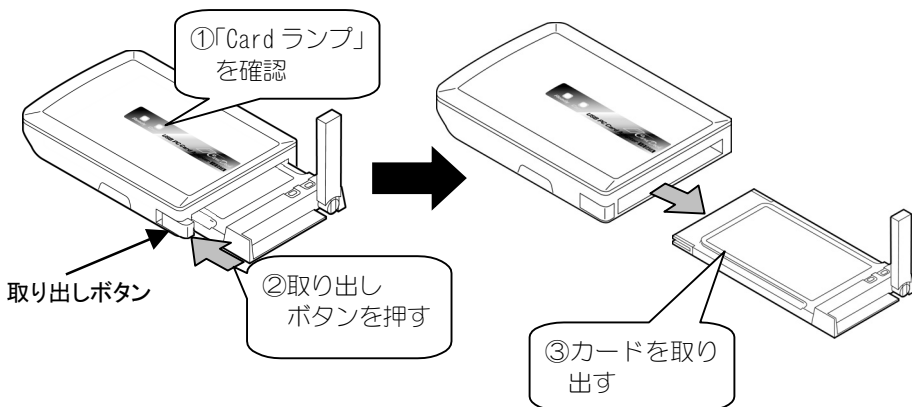


▼Windows 98 Second Edition の画面例



通信カードを取り出す

使用したダイヤルアップやインターネットアプリケーションなどを終了し、「Card ランプ」が点滅していないことを確認して、取り出しボタンを押し、通信カードを取り出します。



NTT DoCoMo FOMA P2401 使用時の注意事項

本製品では FOMA P2401 添付の設定ユーティリティは動作しません。パソコンの PC カードスロットに入れて行うか、以下の方法でアクセスポイントネーム (APN) とダイヤルアップの電話番号を登録してください。

■ FOMA P2401 アクセスポイントネームの登録

mopera に接続する場合は cid1 に登録されているので【FOMA P2401 ダイヤルアップ作成】に進んでください。

- ①ハイパーターミナルを起動し AT コマンドを入力できるようにする。
- ②「AT+CGDCONT」コマンドを使用してアクセスポイントネームを登録する。

AT+CGDCONT=<cid>, PPP, <APN>

例)

ABCD というアクセスポイントネームを cid2 に登録する場合

AT+CGDCONT=2, PPP, ABCD

※アクセスポイントネームは接続先プロバイダなどに確認してください。

※FOMA のマニュアルも参照してください。

■ FOMA P2401 ダイヤルアップ作成

- ①ダイヤルアップの「新しい接続」または「新しい接続の作成」を起動する。
- ②モデムの選択では「I-0 DATA USB-PCADP」を指定する。
- ③電話番号は「*99***2#」(cid が 2 の場合)を入力する。
(mopera に接続する場合は cid1 に登録されているので「*99***1#」)
- ④「市外局番とダイヤル情報を使う」のチェックを外します。

Windows Me/98 Second Edition はダイヤルアップ接続を作成した後、接続のプロパティを開き「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」のチェックを外します。これを行わないと正常に接続できない場合があります。

その他のカードの使い方

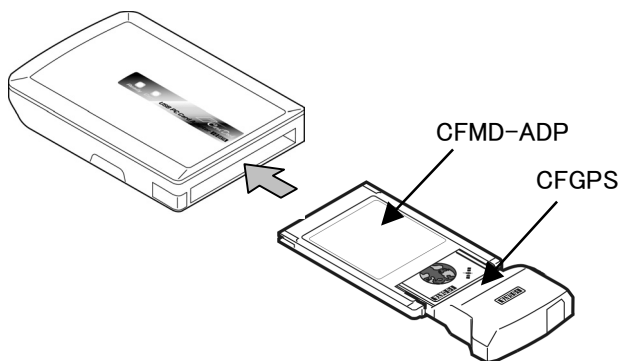
本製品で、弊社製「CFGPS」（アンテナ内蔵コンパクトフラッシュ型 GPS レシーバ）が使用可能です。（PC カードアダプタ「CFMD-ADP」に接続して使用）

※Windows のみ（Macintosh では使用できません。）

※CFGPS の抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

CFGPS を入れる

カードのラベル面を上にし、▲印の方を奥にして、
挿入口に対して水平に、手で最後まで押し込んでください。



CFGPS を使う

本製品で弊社製品「CFGPS」を使用する場合、前もって本製品が使用する「COM 番号」を調べておく必要があります。

①デバイスマネージャを起動します。

●Windows XP の場合

[スタート]→[マイコンピュータ]（右クリック）→表示された[プロパティ]をクリックします。

[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

●Windows 2000 の場合

[マイコンピュータ]を右クリック→表示された[プロパティ]をクリックします。

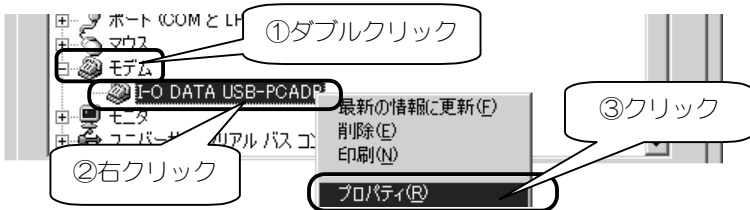
[ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

●Windows Me/98 Second Edition の場合

[マイコンピュータ]を右クリック→表示された[プロパティ]をクリックします。

[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

②デバイスマネージャの画面で[モデム]をダブルクリックし、「I-O DATA USB-PCADP」を右クリックします。表示された[プロパティ]をクリックします。



③[モデム]タブをクリックし、表示されている「COMX」がCOM番号です。
([X]は、お使いの環境で異なります。)

▼Windows Me の画面例

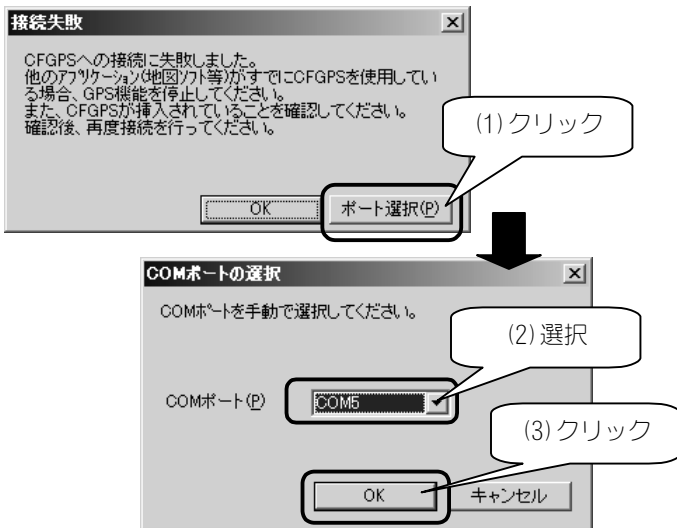


その他のカードの使い方

④「CFGPS」のサポートソフトをCD-ROMにセットし、「GeoSeek GPS」をインストールします。

※インストール方法は「CFGPS」の取扱説明書を参照してください。

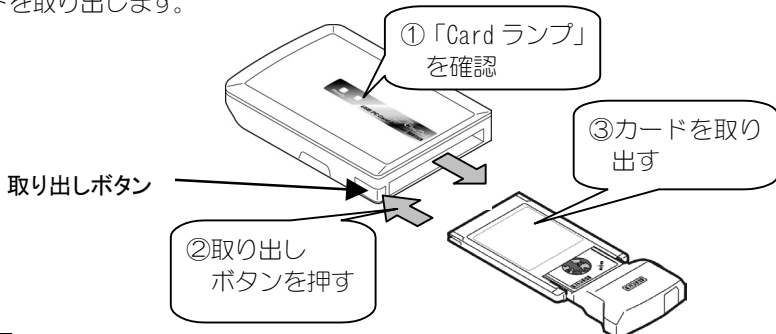
⑤以下の画面が表示されたら、[ポートの選択]ボタンをクリックし、手順③で調べたCOM番号を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



以上で「CFGPS」は使用できます。「CFGPS」の取扱説明書を参照してお使いください。

CFGPS カードを取り出す

「Cardランプ」が点滅していないことを確認し、取り出しボタンを押して、カードを取り出します。



本製品の取り外し方

カードの取り出し（66 ページ、70 ページ）を行ってから、下記の要領で本製品を取り外してください。

●パソコンの電源が入っていない状態：

そのまま本製品の USB コネクタを抜いてください。

●パソコンの電源が入っている状態：

- ・ATA カード・ハードディスク PC カードを使用した場合は、取り外す方法は OS により異なります。お使いの OS の【終了手順】を行って、本製品の USB コネクタを抜いてください。
- ・通信カードを使用した場合は、使用したダイヤルアップやインターネットアプリケーションなどを終了し、「Card ランプ」が点滅していないことを確認して、本製品の USB コネクタを抜いてください。



「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

Windows XP の場合

■ 終了手順 ■

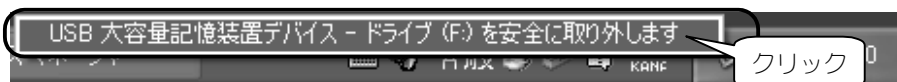
1

画面右下のタスクトレイのアイコン  をクリックします。

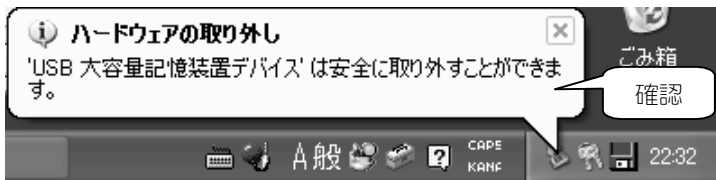


2

表示された[……を安全に取り外します]をクリックします。



- 3** 以下の画面を確認後、本製品を取り外します。
本製品の USB コネクタを抜きます。



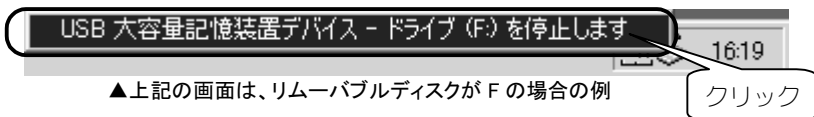
Windows 2000 の場合

■ 終了手順 ■

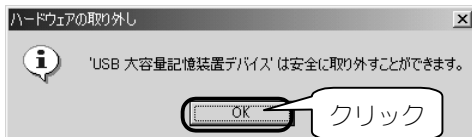
- 1** 画面右下のタスクトレイのアイコン  をクリックします。



- 2** 表示された[……を停止します]をクリックします。



- 3** [OK]ボタンをクリックします。



- 4** 本製品を取り外します。
本製品の USB コネクタを抜きます。

Windows Me/98 Second Edition の場合

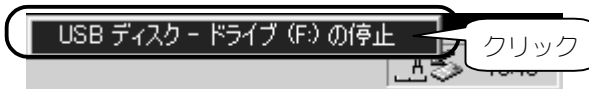
Windows 98 Second Edition の場合は、以下の終了手順は不要です。
カードの取り出し処理を行ってから、本製品の USB ケーブルを抜きます。

■ 終了手順 ■

- 1** 画面右下のタスクトレイのアイコン  をクリックします。

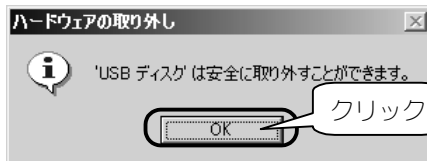


- 2** 表示された[USB ディスクドライブ(x:)の停止]をクリックします。
Xはお使いの環境により異なります。



▲上記の画面は、リムーバブルディスクがFの場合の例

- 3** [OK]ボタンをクリックします。



- 4** 本製品を取り外します。
本製品の USB ケーブルを抜きます。

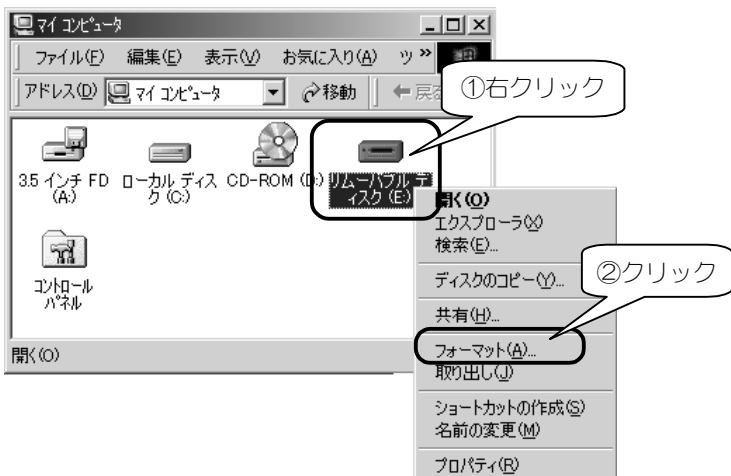
フォーマットについて

ATA カード・ハードディスク PC カードのフォーマット方法について説明します。
メモリアカードはお使いのデジタルカメラなどでフォーマットしてください。

■フォーマット手順

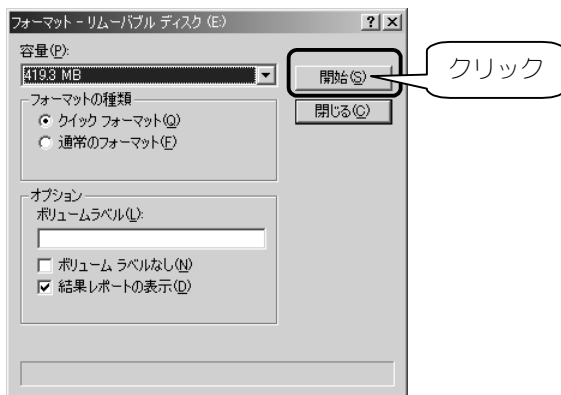


① [マイコンピュータ]→[リムーバブルディスク]を右クリック、フォーマットをクリックします。



② [開始]ボタンをクリックします。

以降は、画面の指示に従って進めてください。



7

付録

ここでは、以下のことを説明します。必要に応じてお読みください。



P80 困ったときには<目次>

うまく接続できない、思ったように動作しないときなどには、同じ現象がないかどうか、まず、ここを参照してください。



P82 困ったときには

ここには問題の現象とその対処方法が書かれています。問題の大半はすぐに解決できることです。是非、お試しください。



P89 アンインストール

本製品のサポートソフトのインストールをもう1度やり直すときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。



P96 ハードウェア仕様

本製品の基本仕様を説明します。



P97 用語解説

本製品に関する基本的な用語を簡単に説明します。

困ったときには<目次>

接続から動作確認まで(Windows 編)

状態	参照 頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	
本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加(または検出)ウィザード]画面が表示された	82
デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB-PCADP USB Device]のいずれかが表示されない、または、先頭に「!」や「×」マークが付いている(Windows XP/2000 の場合)	83
デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-PCADP]が表示されない、または、先頭に「!」や「×」マークが付いている(Windows XP/2000 の場合)	
<ul style="list-style-type: none">・ デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-PCADP]や [USB 大容量記憶装置デバイス]または[USB ディスク]のいずれかが表示されない、または、先頭に「!」や「×」マークが付いている(Windows Me の場合)・ デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-PCADP]や [I-O DATA USB-PCADP]のいずれかが表示されない、または、先頭に「!」や「×」マークが付いている(Windows 98 SE の場合)	84

使用時のトラブル(Windows 編)

状態	参照 頁
[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない	85
[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される	86

接続から動作確認まで (Macintosh 編)

状態	参照 頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	87
「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された	
「今より多くの電力が必要なので、操作できません」と表示された	

使用時のトラブル (Macintosh 編)

状態	参照 頁
デスクトップ上にアイコンが表示されない	88
本製品の接続タイミングやメディアの挿入状況によって、[Apple システム・プロフィール]—[装置とボリューム]でのデバイス表示が違う	

困ったときには

接続から動作確認まで(Windows編)

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

- | | |
|-----------|---|
| 原因 | 本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。 |
| 対処 | コネクタの向きを変えてもう1度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。 |
| 原因 | パソコン (USB ハブ) 側の USB ポートが違います。 |
| 対処 | パソコン (USB ハブ) 側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。 |

本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加(または検出)ウィザード]画面が表示された


- | | |
|-----------|---|
| 原因 | サポートソフトがインストールされていない環境に、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むと、この画面が表示されます。 |
| 対処 | 「USB-PCADP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【サポートソフトのインストール】(Windows XP は 11 ページ、Windows 2000 は 23 ページ Windows Me/98 Second Edition は 35 ページ) を参照 |
| 原因 | 本製品の USB コネクタを、インストール時に差し込んだ USB ポートと異なる USB ポートに差し込むと、再度新しいハードウェアとして認識される場合があります。 |
| 対処 | 「USB-PCADP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【サポートソフトのインストール】(Windows XP は 11 ページ、Windows 2000 は 23 ページ Windows Me/98Second Edition は 35 ページ) を参照 |

デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB-PCADP USB Device]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている (Windows XP/2000 の場合)

デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-PCADP]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている (Windows XP/2000 の場合)

原因 パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタがきちんと差し込まれていません。
対処 パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB コネクタが差し込まれていることを確認してください。

原因 正しくインストールされていません。

対処 ①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
 ②画面右上の  ボタンをクリックして画面を閉じます。
 ③89 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
 ④「USB-PCADP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。
 ⇒【サポートソフトのインストール】(Windows XP は 11 ページ、Windows 2000 は 23 ページ)を参照。

原因 USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。

対処 USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因 デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。

対処 以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

- ・ デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-PCADP]や[USB 大容量記憶装置デバイス]または[USB ディスク]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている
(Windows Me の場合)
- ・ デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-PCADP]や[I-O DATA USB-PCADP]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている
(Windows 98 Second Edition の場合)

原因

パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタがきちんとささっていません。

対処

パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因

正しくインストールされていません。

対処

- ①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
 - ②89 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
 - ③「USB-PCADP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。
- ⇒【サポートソフトのインストール】(35 ページ)を参照。

原因

USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。

対処

USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因

デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。

対処

以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

使用時のトラブル(Windows 編)

マイコンピュータでリムーバブルディスクアイコンが表示されない

原因

本製品が接続されていません、または接続が正しくありません。

対処

本製品のUSB コネクタを取り外した状態では、[マイコンピュータ]アイコンに[リムーバブルディスク]アイコンは表示されません。接続を確認してください。

原因

正しくインストールされていません。

対処

【インストール終了後の確認】(Windows XP は 17 ページ、Windows 2000 は 29 ページ、Windows Me/98 Second Edition は 41 ページ)を行ってください。

お使いの OS に応じて以下をご確認ください。

- ・ Windows 2000/XP の場合：

[USB (Universal Serial Bus) コントローラ]をダブルクリックして下に表示される[USB 大容量記憶装置デバイス]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、下記の【Windows XP/2000 の対処】を行います。

- ・ Windows Me/98 Second Edition の場合：

[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして下に表示される[USB 大容量記憶装置デバイス]の先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98 Second Edition の対処】を行います。
[記憶装置]をダブルクリックして下に表示される[USB ディスク]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98 Second Edition の対処】を行います。

Windows XP/2000 の対処

- ①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
- ②画面右上の **×** ボタンをクリックして画面を閉じます。
- ③本製品をパソコンから取り外します。
- ④[スタート]→[検索]→[ファイルやフォルダ]を順にクリックします。
- ⑤以下の条件を設定して、[検索開始]ボタンをクリックします。

[含まれる文字列] USB-PCADP

[探す場所] C:¥WINNT¥INF

※Windows 2000 がインストールされているドライブが C: の場合

- ⑥[検索結果]欄に「oemX.inf」(X は数字)が検索された場合は、このファイルをダブルクリックして、「IO-DATA USB-PCADP」の記述がないか確認します。
 - ・ 記述がある場合、そのファイルを右クリックして表示された[削除]します。
 - ・ 記述がない場合、手順⑦へお進みください。

(検索で何も見つからなかった場合は、そのまま終了してください。)

- ⑦画面右上の **×** ボタンをクリックして画面を閉じます。

- ⑧ 「USB-PCADP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【サポートソフトのインストール】(Windows XP は 11 ページ、Windows 2000 は 23 ページ)を参照。

Windows Me/98 Second Edition の対処

- ① パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバをクリックして、[削除] ボタンをクリックします。
- ② [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。
- ③ 本製品をパソコンから取り外します。
- ④ 「USB-PCADP サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、35 ページ【サポートソフトのインストール】を参照してインストールをやり直してください。

原因 デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。

対処 以下の方法を試してみてください。

- いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

原因 メディアがセットされていません、または向きを間違えてセットしています。

対処 メディアが正しくセットされていることを確認してください。

⇒【基本的な使い方】(63 ページ)を参照してください。

原因 メディアがフォーマットされていません。

対処 メディアをデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください (デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側で使用できます)。

[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因 ATA カード・ハードディスク PC カードがセットされていません、または向きを間違えてセットしています。

対処 ATA カード・ハードディスク PC カードが正しくセットされていることを確認してください。

⇒【基本的な使い方】(63 ページ)を参照してください。

接続から動作確認まで (Macintosh 編)

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

- | | |
|-----------|---|
| 原因 | 本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。 |
| 対処 | コネクタの向きを変えてもう1度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。 |
| 原因 | パソコン (USB ハブ) 側の USB ポートが違います。 |
| 対処 | パソコン (USB ハブ) 側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。 |

「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された

- | | |
|-----------|--|
| 原因 | デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。 |
| 対処 | 以下の方法を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none">● いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。● USB ハブの別のポートに接続してみる。 それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。 |

「今より多くの電力が必要なので、操作できません」と表示された

- | | |
|-----------|--|
| 原因 | USB ハブに接続した場合に、USB ハブから供給される電源が不足しています。 |
| 対処 | USB ハブに AC アダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体の USB ポートに接続してください。 |
| 原因 | デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。 |
| 対処 | 以下の方法を試してみてください。 <ul style="list-style-type: none">● いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。● USB ハブの別のポートに接続してみる。 それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。 |

使用時のトラブル (Macintosh 編)

デスクトップ上にアイコンが表示されない

原因

ATA カード・ハードディスク PC カードがセットされていません。
または向きを間違えてセットしています。

対処

本製品に ATA カード・ハードディスク PC カードを正しくセットしないと、ドライブアイコンはデスクトップ上に表示されません。ATA カード・ハードディスク PC カードが正しくセットされていることを確認してください。ATA カード・ハードディスク PC カードの入れ方は 64 ページを参照してください。

原因

デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。

対処

以下の方法を試してみてください。

- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

本製品の接続タイミングやメディアの挿入状況によって、[Apple システム・プロフィール]—[装置とボリューム]でのデバイス表示が違う

原因

本製品のドライバ仕様のため。

対処

メディア挿入済みの本製品を接続してから、OS を起動する場合と、その他の場合 (OS 起動後に本製品を接続した場合など) では、デバイス表示が異なる場合があります。動作には問題ありませんのでそのままご使用ください。

アンインストール

本製品の使用を中止したいときや、インストールをもう1度やり直すときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。
アンインストールの方法は、お使いのOSの個所をお読みください。

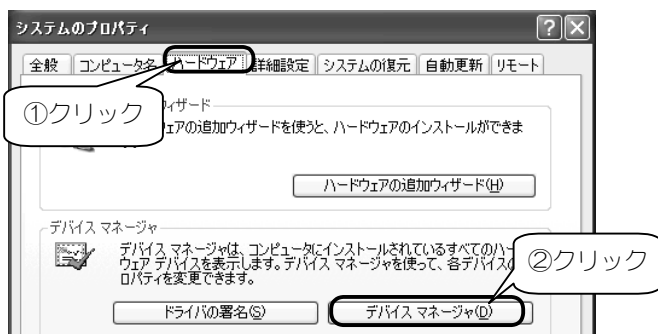
- ・Windows XP/2000 の場合 → 下記
- ・Windows Me/98 Second Edition の場合 → 93 ページ
- ・Macintosh の場合 → 95 ページ

■ Windows XP/2000 の場合 ■

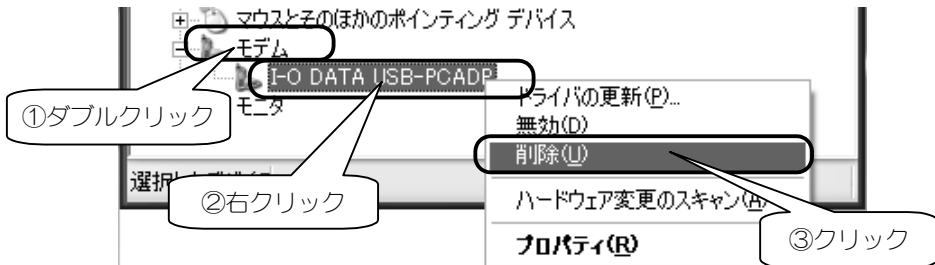
1 本製品をパソコンの USB ポートに差し込んだままで、[スタート]→[マイコンピュータ]を右クリック→「プロパティ」をクリックします。（PC カードスロットにはカードは入れないでください。）

Windows 2000 の場合は、[マイコンピュータ]を右クリック→「プロパティ」をクリックします。

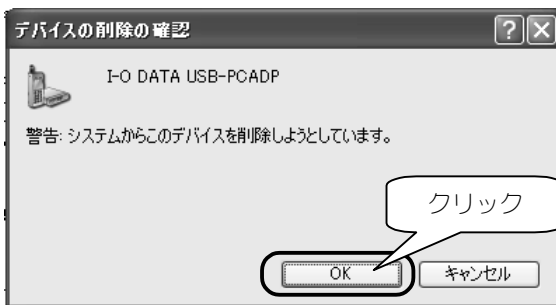
2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。



- 3** [モデム]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-PCADP]右クリックし、表示された「削除」をクリックします。

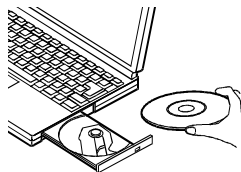


- 4** [OK]ボタンをクリックします。



- 5** 本製品をパソコンの USB ポートから取り外します。

- 6** 「サポートソフト」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。



7

[スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。

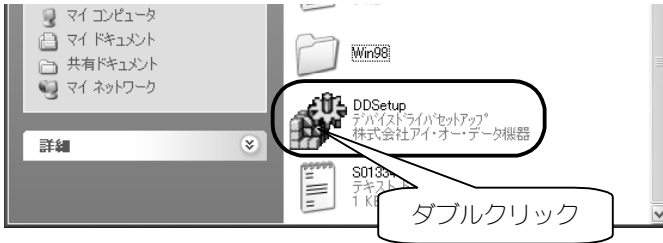
Windows 2000 の場合は、[マイコンピュータ]をダブルクリックします。

8

CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

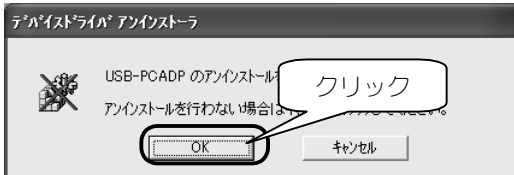
9

CD-ROM 内の [DDSetup] をダブルクリックします。



10

[OK] ボタンをクリックします。



11

[OK] ボタンをクリックします。



- 12** 以下の画面が表示されますので、「サポートソフト」CD-ROM 取り出して[はい]ボタンをクリックし、Windows を再起動してください。

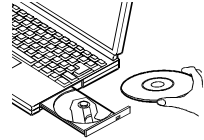


以上で、インストール情報の削除(アンインストール)は終了です。

■ Windows Me/98 Second Edition の場合 ■

1 本製品をパソコンの USB ポートから取り外します。

2 「サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブにセットします。

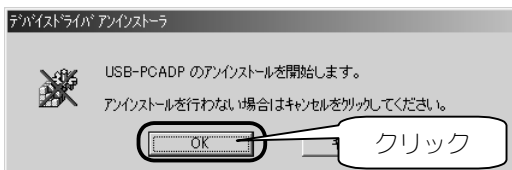


3 [マイコンピュータ]→[CD-ROM ドライブ]([USB-PCADP])を順にダブルクリックします。

4 [DDSetup]をダブルクリックします。



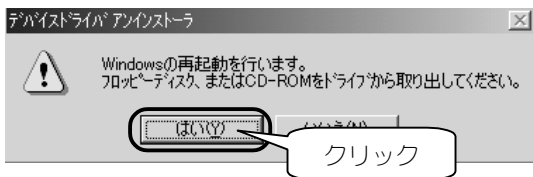
5 [OK]ボタンをクリックします。



6 [OK]ボタンをクリックします。



7 削除が完了すると、以下の画面が表示されます。
「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出し、
[はい]ボタンをクリックします。



以上で、インストール情報の削除(アンインストール)は終了です。

■ Macintosh の場合 ■

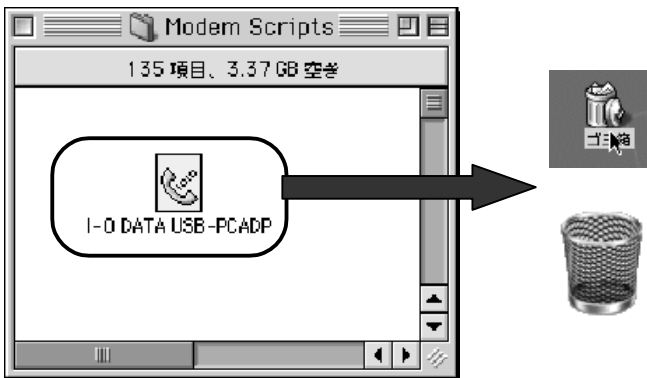
1

本製品が使用中でないことを確認し、パソコンの USB ポートから本製品を取り外します。

2

[I-O DATA USB-PCADP]のファイルを[ゴミ箱]に入れて削除します。

- Mac OS 9.0.4～9.2.2 の場合は、
Macintosh の[システムフォルダ]※→[機能拡張]フォルダ→[Modem Scripts]フォルダ内にあります。
※[システムフォルダ]は、Mac OS をインストールしたドライブの中にあります。
- Mac OS X 10.1～10.1.5 の場合は、
[Library]→[Modem Scripts] フォルダ内にあります。
- Mac OS X 10.2 の場合は、
[ライブラリ]→[Modem Scripts] フォルダ内にあります。



ハードウェア仕様

■ PC カードアダプタ「USB-PCADP」

型式番号	USB-PCADP
インターフェイス	USB Specification Rev 1.1準拠 ホットプラグ対応
転送方式	コントロール転送、バルク転送、インタラプト転送
転送速度	1.5M/バイト/sec
電源電圧	DC 5.0V (バスパワーによる供給)
消費電流	150mA(max) ※カード消費電流は除く
動作環境(温度/湿度)	+0~40°C/+20~80% (結露しないこと)
外形寸法	103.0(D)×73.0(W)×18.5(H)mm
ケーブル長	約1m
質量	約93g (ケーブルを除く)

■ ハードディスク PC カード「PCHDT-2Gt」

※ハードディスク PC カードはセット品「USB-PCADP/2Gt」にのみ添付しております。

型番	PCHDT-2Gt
インターフェイス	PC カード規格 ATA 準拠
ディスク容量	2G バイト
バッファ容量	256K バイト
回転数	4,200rpm
平均シークタイム	15msec
電源電圧	DC 5V±5%, 3.3V±5% PC カードスロットから供給
消費電流	400mA(Max)
動作時温度	0~55°C
動作時湿度	8~80%(結露なきこと)
外形寸法	54.0(W)×85.6(L)×5.0(T)mm
質量	55g

用語解説

USB(ユーエスビー) (Universal Serial Bus)

パソコンと周辺機器を接続する規格の1つで、パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として1995年に公開されました。

- コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。
- デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。
- Hot Plug 対応でパソコン起動中でも抜き差しできる。
- USBポートから電源供給が可能なので外部電源が要らない。
- 複数のIRQを使用しないので機器間の競合が少なくなる。

などの特長を持っています。

転送速度は、ハイスピード(480Mbps)、フルスピード(12Mbps)、ロースピード(1.5Mbps)の3種類あります。本製品は12Mbpsタイプです。

リムーバブルディスク(ドライブ) (Removable Disk Drive)

着脱可能な記憶媒体のディスクドライブを指します。MO、Zip、PDなどが代表的なものですが、Windows上では、本製品もリムーバブルディスクとして認識されます。ハードディスクやフロッピーディスクとはアイコンの形や、右クリックで表示されるメニューの内容が異なります。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで受け付けています。

① 次に、弊社ホームページをご確認ください。

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News その他」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<http://www.iodata.jp/support/>

製品Q&A
News その他

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

最新
サポートソフト

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3611 東京…03-3254-1085
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

- ①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
- ②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
(前ページ【お問い合わせ】をご覧ください)

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

- ・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- ・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- ・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

- ・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

- ・以下の内容を書いたもの

返送先 [住所/氏名/(あれば)FAX 番号]、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OS など）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

- ・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- ・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

- ・修理は以下の送付先までお送りください。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

- ・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理係 宛

修理品の返送

- ・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
 - 2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
 - 3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
 - 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
 - 5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
 - 6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
 - 7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
 - 8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
 - 9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
 - 10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
 - 11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
 - 12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
 - 13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
- I-0 DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
 - Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
 - Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, Mac は、米国 Apple Computer, inc. の登録商標です。
 - iMac, iBook は、米国 Apple Computer, inc. の商標です。
 - その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

発行 株式会社アイ・オー・データ機器 2002. 10. 16
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2002 I-0 DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。